滿洲日報

五月四日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

型破りの議長更迭と樞府今後の空氣

平沼男中心の勢力失墜

【東京三日發國通】今回一木男の樞府議長親任は從來の議長更迭の際の慣例となつてゐる副議長昇任の例を破つたものであるが、一木男は往年の濱尾議長時代の副議長であり當然の順序である、倉富男の辭任によつて從來樞府内に作られてゐた平沼男を中心とする一種の勢力は自然その影を潜め、清新の氣が注入されるので、今後同院内の空氣は各方面から相當注目されてゐる、なほ樞府の一部では前記の如く前例を破り一木男の就任に對して平沼副議長が少からず不滿を抱いてゐるであらうから、今後適當な時機に辭任するのではないかと見てゐるものもあるが、一木新議長は極めて謹嚴な人格者であり、副議長の無意味な更迭は行はぬものと見られる

平沼男の政界進出反動的に促進か

樞相更迭と政界の觀測

【東京特電四日發】一木喜徳郎男が嘗て樞府副議長の經歴があるとはいへ、平沼男を凌いで樞府議長になつたことは平沼氏の心、平かならず、或は進退を考慮するであらうといはれてゐるが、平沼男側近者達は政界進出のため一木男に讓つたものであるといつてゐる、元來元老重臣に受けの惡い平沼男が落第したことは、伊東巳代治伯歿後平沼男の樞密院といはれた際これを抑へるために一木男を起用したことは明かだが、然し却て平沼男の反動的政界進出を促進しはしないかと見るものもあるが、一般には平沼男の不人氣を語るものとしてその國民同盟との關係に一種の懸念を抱いてゐた民政黨は平沼男沒落を極度に喜んでゐる

特使宮御差遣奏請諒解を求む

首相けふ閣議にて

【東京四日發國通】齋藤首相は四日の定例閣議の席上滿洲國への特使として秩父宮殿下を御差遣あらせらるゝ樣奏請した旨を述べ、閣僚の諒解を求め茲に政府としての方針を決定した、よつて之が手續については外務省と宮内省との間において打合せを行ふ筈である

【東京四日發國通】秩父宮殿下の御渡滿遊ばされることは四日の定例閣議で正式決定して奏請を仰ぐことになつたが特使殿下隨員も愈々近く正式に詮衡決定される豫定で、陸軍側は隨員としては陸軍次官柳川平助中將が選ばれることになつてゐる

修聘特使を御慰勞

【新京特電四日發】滿洲國皇帝陛下には去る二十八日歸任せる訪日修聘特使鄭國務總理以下、阪谷首席隨員を初め鄭禹、白井兩秘書官、朱外交部總務司長、羅總務廳秘書官、古海、陳、桀各事務官の一行八名を四日午前十一時宮廷府に召され親くその勞をねぎらはれ賜餐の宴を催され、一同恐懼正午退下した

新對日政策實行南京政府が反對を押切り

【南京特電四日發】支那の對日方針に立法院の一部で反對があるも、政府首腦部はこれを押し切り南昌會議において決定された新對日政策を實行する模樣である

日支直接交渉論

晨報の正論に支那大衆共鳴

【上海三日發國通】今次のわが外務省の聲明に絡んで當地支那紙は一齊に見當外れの論説を掲載し、遂に民心を失つた觀があるが、其中に在つて獨り晨報は終始愼重の態度を持し各紙の論調に對し「輿論國を誤る」「新聞記者の職責」の二文を掲げ「輿論を代表せざる輿論」と喝破して大衆の共鳴を得た、一齊論調界の王座を占めるに至つた、支那大衆が從來の輕率な憤慨的論調を離れ建設的論調に共鳴するに至つた事は最近の著るしき現象として大衆の動向を物語る好個の材料と觀られるが、晨報は更に從來各紙の觸れる事を恐れて居た日支直接交渉論を取上げその斷行を主張し非常な反響を起してゐる

對支聲明と英ポスト紙社説

【ニューヨーク二日發國通】イヴニングポスト紙は二日の社説において最近の非公式聲明問題に關し米國政府がこれにまき込まれ徒らに事を複雜化することの不當を戒め左の如く述べてゐる

支那の門戸解放問題で米國が日本の聲明問題にまき込まれるべき理由は何もない、何となれば別段干渉すべき何らの政治的若くは經濟的原因もないからである、米國は支那の二倍も日本に商品を賣り、又支那からの五倍も日本から商品を買つてゐる、抑々門戸解放とは結局毎日の空言に外ならない、支那全土の半以上をも外國が支配してゐるながら今更何が門戸開放であるか寧ろこの際アメリカはかゝる支那の現状から戰争により門戸解放するやうな事にならないやうに注意したがよい

依蘭方面視察

【ハルビン三日發國通】民政部ハルビン辦事處長甲斐政治氏は三日午前飛行機にて依蘭に向つたが同氏は約一週間の豫定で、密山、富錦、樺川方面を視察する筈である

戰史視察に陸大生一行來滿

總指揮格の廣瀨將軍の思出話

春の滿洲に恒例の戰史視察旅行を行ふべく四日入港うらる丸で陸大生五十九名は教官眞井大佐、宮島・宮崎兩少佐、柳澤大尉等に引率され來滿した、輝かしい陸軍日本の將來を双肩に擔つた青年將校連、陸大太刀造りの新しい軍刀を腰に溌剌としてゐる、ここに今回は陸大校長廣瀨猛中將もこの旅行團の總指揮格として乘船、事變後の滿洲に多大の關心をもち日露戰爭當時の上陸地柳樹屯の海岸を望んで感慨深げである、特別室に訪へば語る

今度の旅行は却々責任が重いが皆夫々立派な人達だから安心出來る、各方面の戰蹟の説明をして滿洲に對する認識を深くさせるつもりで居る、日清、日露の戰蹟からまだ生々しい滿洲事變以來の新戰場を廻る、日露役當時の思出としては第二軍靜岡の三十四聯隊の旗手として柳樹屯に上陸、沿線をずつと進軍して行つたのだが、それだけに思出深い、大連は久方ぶりだが一昨年朝鮮經由で所澤の校長をしてゐた當時奉天まで飛行機を持つて來た事がある、旅大に二、三日居つて七日北行、十一日滿洲國皇帝に拜謁をたまはる豫定になつてゐる、菱刈長官とは明日旅順で面會するつもりでゐる、今度の學生中三分の二は獨立守備隊や出征部隊に居つたこともあるもので、まんざら初めの人達許りでない

一行は上陸と共に埠頭ビルのルーフに上り陸軍運輸部出張所長奥村中佐より大連港に關する説明を受け午前十時半バスに乘つて金州の戰蹟視察に向つた、なほ殘部十名の學生は五日入港吉港丸にて來連の豫定(寫眞は廣瀨中將と陸大生)

陸軍の恒久體制は明後年までに確立

關東軍は現狀の儘か

【東京四日發國通】陸軍では兵力編成裝備を改善し軍容刷新に努めつゝあるが應急的資材裝備は來年二月完成の豫定で、その恒久化には過般林陸相が關係當局へ愼重研究を命じたが、別に調査會を設けず事務機關で研究の筈で、昭和十一年に恒久體制を確立の豫定である、關東軍の處置は菱刈軍司令官の意見を基礎に決めるが大體現狀に止めるべく全軍の航空兵力擴充實を重視されてゐる故、十七、十一年陸軍豫算に相當經費が計上される筈である、航空充實には兵器整備、航空機務者養成、飛行工場作業能率擴充等に及ぶものである

滿鐵警備費五十七萬圓計上

滿鐵々道部では昭和八年度の鐵道警備において幸ひ軍の援助もあり各現場警備機關の充實、愛護村の徹底等によつて豫期以上の好成績をあげたが、九年度においても樂觀することは多分の危險性があるため本年も一層警戒を嚴重にすることに決定、之等鐵道警備費として豫算五十七萬圓を計上、四日滿鐵重役會議に附議するところあつた、而してこの豫算は大體重役會議の決裁を得る見込でこれによつて昨年來の警備員は現狀のまゝを維持し、愛護村の發達について一層積極的活動を開始することになつてゐる

中華と日本

茅原華山

私は二度も中華民國に遊んだが孰も失望して歸つた。漢民族は民族として「產めよ殖えよ地に滿てよ」で世界の表面に蔓延して行くに相異あるまいが、國家として自ら樹立することの可能性なき民族である。二度目には非常なる希望を抱いて行つたのである。故に曰く、

日邊有客上孤舟。求友將游四百州。幾度舌端旋大局。他年腹裏納渾球。天開巴蜀無雙景。人壓扶桑第一流。誰爲生民新立命。興東事業自千秋。

然るに民國を知ること益々深きに及んで、愈々之に絶望せざるを得なかつた。揚子江上の作に曰く

億萬蒼生億萬心。最憐抵死愛黃金。乾坤萬劫聖賢盡。唯有濁流無古今。

決して中華を罵つたのではない。中華を愛した結果、絶望の聲を發したのである。江上の作に又曰く

地拆天分欲奈何。淒涼無主此山河。百年唯待漢興日。一任中原私鬭多。

淒涼主なし此山河。百年河淸を待つといふが、漢興るの日は果して何んの時ぞ。

南京に遊んでは曰く

眼看王氣盡。寂寞古金陵。兵火幾時息。江流終不澄。民貧關仍富。滿滅漢難興。落日蒼茫意。鐘山重獨登。

革命當時「滅滿興漢」といつたが滿は滅しても漢は興らないのである。

民國の大局を論じては曰く

誰能收大局。革命竟難成。天未降新主。地猶存舊京。宛然封建勢。徒爾共和名。政散民流日。四聞亡國聲。

革命は破壞だけではならぬ。同時に建設がなければならぬ。大局を收拾する人がなければ、革命竟に成り難しではないか。宛然たり封建勢。徒爾なり共和の名。決して濫りに罵倒したものではない。政散じ民流るゝの日。四もに聞く亡國の聲。これも亦實を記るしたものである。

漢民族には社會あつて國家なし日本民族には國家あつて社會なし漢民族は散じて集まる能はず、日本民族は集まつて散ずる能はず。私が國家的見地から漢民族を批判する所以は、卽ち經濟的社會的見地から日本民族を批判する所以である。

今後の戰爭は飛行機が勝敗を決するかも知れない。戰爭の勝敗は常に必ず戰場に決するものと思つてはならぬ。浦鹽に日本の飛行機が爆彈を投下しやうと毒瓦斯をふり撒かうと赤露はびくともしまい。これに反し赤露の飛行機が大阪や名古屋の空中から爆彈を投じたならば果して如何。日本民族は關東の大震火災に於けるが如き亂軍狀態を現出せざるなきや。斯かる場合に、日本民族は自ら統制することが出來ない。自ら統制することが出來ないといつて、斯かる場合に官憲の力で能く之を統制することが出來るや否や。日本民族の問題は、日本民族自身で自身を統制することが出來るやう指導することではあるまいか。

新京、奉天兩地に小學校を增設

豫算承認、直ちに着工

新京、奉天における人口激增に伴ひ學童が增加したので九年度計畫の學級にては小學校兒童收容難となつたので、滿鐵學務課では既報の如く更に九年度追加豫算として兩地における小學校增設を計畫し豫算計上中のところ四日午前十時より開催された重役會議において新京、奉天小學校增設の件を承認された、九年度は未曾有の尨大なる事業費豫算を計上したゝめ追加豫算は絶對に認可せざる條件を附備され經理部よりも各部に令達されてあり、本年始めての追加豫算を審議される爲めこれが成行きについては注目されてゐたが、小學校新築は他のものと性質も異り絶對的必要性を帶びる義務教育なるため特別の例外として右追加豫算の承認を得たものである、而して兩校とも直に工事に着手、本年末までに竣成する筈であるが兩校にて事業費約四十餘萬圓の追加豫算である

司法官は今後も多數滿洲國入り

八並司法次官語る

司法省政務次官八並武治氏は關東州及び朝鮮の司法事務視察の外、滿洲國の司法制度整備の狀況を見るため四日海路着連したが、小原東京控訴院長も同行の筈の處都合により延期された、なほ齋藤司法省書記官及び大阪控訴院檢事より新に吉林省高等法院檢事長に就任せる川又甚一郎氏も同船來着した八並氏は語る

實は司法事務視察などいふ公式のものでなく久しぶりの滿鮮漫遊である、關東廳の地方法院增設の件は先日の閣議で問題となつたといふが、これは直接拓務省の仕事であるから自分の立場で何うといふことも出來ない、滿洲國の司法制度及び機能の充實のために滿洲國よりの希望に從ひ既に古田君はじめ續々我國の司法官が入滿してゐるが、今後も更に

多數轉任

を見るであらう、此等は一に滿洲國の豫算次第である、司法機關の配置は一方地方制度と密接の關係があるので先づ滿洲國の地方制度が何うなるかによつてそれ〴〵決まるものと考へる、孰れにしても法規と之を運用する人物の整備について我國としては充分の努力を惜しまないこと勿論である、要するに司法事務の問題については自分としては直接責任ある方針について何等言明するところなく、總て各方面の人々と接し充分に種々の意見を聞いて之を綜合し參考に資したいと考へてゐる、政局は當分現狀維持より外ないと思ふ、我々政黨人として考へて見ても、現内閣の出現及び存在の理由については首肯すべきものがあつて一概にスローモーションと貶し去ることが出來ない、近來政界の一部に

議會解散

論が行はれてゐるが理想からいへばこの冬あたりに、現内閣は從來の意味でなく議會革新を圖るといふ見地から解散を斷行して眞に公正な總選擧を行ひ、その結果によつて政局を安定させるのが宜いと思ふ所謂某重大事件について自分は勿論眞相を知つてゐるが、それが政局に何う響くかといふことはなほ不明であり、又内容の言明も出來ない、現に角司法當局としては充分に調べる方針を執つて居り、現にその過程にあるわけで今後のことは何ともいへない(寫眞は八並氏)

滿洲國入り司法官

川又、吉野兩氏

四日入港のうらる丸で新に滿洲國より招聘されて吉林高等法院に入つた二司法官が八並司法政務次官と同道して來連したが、一は前大津地方裁判所主任檢事の川又甚一郎氏で檢察官長に就任、一は前和歌山地方裁判所判事の吉野淑計氏

飯野參謀長等凱旋挨拶

三日夜畑中將と共に大連に凱旋した第〇〇〇團參謀長飯野庄三郎大佐始め幕僚數氏は四日朝本社を訪れ

大連官民各位の熱誠なる御後援と御同情はわが軍將卒の士氣をして如何に振興せしめたか判らない、我々の全く感激する處である、貴紙を通じて何分よろしく御傳へ願ひたい

と挨拶し、なほ自動車を連れて各方面を歴訪挨拶する處あつた

て推事に就任して任地に赴く途中であるが、船中兩氏は交々語る

私達は滿洲は初めてゞあり、着任後何をするにも全くの白紙ではどうにもならぬから當分は滿洲の事情を勉強する氣でゐますからどうぞよろしく御指導を願ひます

滿鐵普通旅費定額

滿鐵出張旅費が增額に決定したことは既報の如くであるが、普通旅費定額表は左の如くである

本俸	日本滿洲(金圓)	支那(銀元)
四〇〇圓以上	二五圓	三〇元
三〇〇圓以上	二〇圓	二五元
二〇〇圓以上	一七圓	二〇元
一五〇圓以上	一四圓	一七元
一〇〇圓以上	一二圓	一四元
七〇圓以上	一〇圓	一二元
七〇圓未滿	九圓	一〇元
日本人雇員	八圓	九元
傭員	六圓	七元

なほ特定旅費はイ號よりへ號に至る六種を設けた

市參事會議案

大連市では四日午前十時半市參事會を招集、左の議案を附議した

▲大連市旅費規程中改正の件(下級者の旅費を引上げ上下等差の調節をはかる)

▲不動產處分の件(實業學校校舍一部を譚家屯幼稚園協會長に無償讓與す)

滿鐵留學生詮衡

滿鐵昭和九年度海外留學生および出張者の詮衡は既に人事課で準備を始めたが、人員は八年度と變りなく十一名見當、發表は六月初旬になる見込である

人事

▲林棨氏(滿洲國最高法院長)四日午後九時發はとにて歸任

▲葆康氏(滿洲國民政部次長)同

▲王慶璋氏(滿洲國民政部土木司長)同上

▲姜恩之氏(滿洲國財政部專賣公署長)同上

▲廣瀨猛氏(陸大校長)四日入港のうらる丸にて來連

▲八並武治氏(司法政務次官)同上

▲齋藤悠輔氏(同書記官)同上

▲川又甚一郎氏(吉林高等法院檢察官長)赴任の途同上

▲吉野淑計氏(吉林高等法院推事)同上

▲眞井鶴吉氏(陸大教官砲兵大佐)同上

蛇角

◇

A男が辭めた、B男が後釜かと思つたら、C男が後釜だつた。

◇

樞府議長更迭に見るB男即ち平沼副議長の立場こそ興味あれ。

◇

傳へられる不滿退任、若くは政界進出、何れも今後の見もの。

◇

非常時利得税、奢侈税、財產税等々の新設説、いづれも贊成。

◇

武人、錢を語らざるを得ぬ、もまた非常時なればこそ。

◇

天覽大試合始まる、昭和新時代における武道の譽れ。

◇

洋服の腰に差したり高蒲太刀。

生活の虹 (117)

菊池寬 作　志村立美 畫

獨りの青空 (一)

典子は、白つぽい部屋着を着て近づいて來た村山の母を見ると、たちまち大袈裟な身振りで、綾子に毒づいてゐた彼女とは、まるで別人のやうに、ハンケチで輕く鼻の下を押へると

「叔母さまア。パ、が居なくなつたら、みんなで、私をいぢめて、ふなんてひどいわ。叔母さままで、典子を棄てゝしまふなんてひどいわ。叔母さまは、何にも御存じないんでせうけれど」

と、意識的に、技巧的に、彼女は哀傷を手ばなしにして、西洋女優のするやうに、村山の母の胸のあたりに、上半身を、もたせかけた。

綾子は、進むことも、退くことも出來ずに、恥と無念さ、怒りさで顫へながら、立つくしてゐるしみんなで、こんなに、典子をふみつけになんかしないでせう」

典子は、もう徹底して、自分の品位を落しても、たゞ、綾子を厭がらせて、綾子を恥しめ、綾子が此の家に居たゝまれないやうな氣持にすれば、それでよかつた。

どんな非常手段を取つてもいゝから、一刻も早く、村山家から綾子を追ひ出したかつた。

「そんなことなくてよ。綾子さんも、いづれお嫁にいらつしやるとしたら、今の内いろ〳〵家事の見習ひをなさる必要があるし、それには、マ、もパ、もないお家にゐらつしやるより、宅でおあづかりした方が、綾子さんのためにもよろしいからと、お兄樣が昨日連れてお出になつたんですもの。典子さんのおつしやる事は、貴女らしくもない思ひすぎで、云ひすぎと

村山は、茫然と、しかし、典子の態度を苦々しげに見やつてゐた。

「まあ！まあ！庭先でみつともないわ。とにかく、みなさんでお部屋にいらつしやいな。さあ！」

と、母は、典子の肩を抱くやうにして、眼は村山をうながした。

村山は、綾子を慰撫するやうに寄り添つて、家の中に入るのだつたが、綾子は、これ以上典子の罵言を聞き、しかも、昨日までとは違ひ、自分が村山の家の世話になつてゐることが弱みで、自由に口を利けないのが殘念で、矢張り村山の家へも來るのではなかつた、と、思ふのだつた。

部屋に入るとたちまち、典子は村山の母に

「ね、叔母さまも、兄も、愼二さんも、みんな此の人にうまくまるめられてるのよ。でなかつたら、云ふものだわ」

と、村山の母は、母らしく靜かに典子をなだめた。しかし、彼女は、時々

(だから、云はないことではない……！)

と云つたやうな輕い非難を籠めた視線を、時折村山になげかけた

「誰の、パ、ヤ、がなくなつたの。親無しになつたのは、典子ぢやないの。それに、典子は、愼ちやんの許婚みたいぢやなかつたの家事見習ひは、私のすることぢやないの。また、この人と私とが、仲がわるく別居する方がいゝと云ふのなら、私の方が此の家へ來るわ。その方が正しい順序ぢやないの。ねえ、叔母さま、私の云ふこと間違つてゐる？」

と、技巧的なあどけない眼で、典子は、叔母を見あげた。

時間豫想投票に
幸運の本壘打者
總投票五萬三千、適中者一九八
所要時間 一六日二三時四五分

滿洲交通界の劃一的壯擧たる全滿洲鐵道線路、五千二百十キロ四突破の本社主催滿洲鐵道早廻り競走は去る四月十日奉天驛頭出發以來紅白兩班選手の決死的活動と兩班首腦部の秘策とは隨所、各所に白熱的接戰を演じて異常なる興味を呼び遂に前半紅班にリードせられて居た白班のラスト・ダッシュ物凄く、十六日二十三時間四十五分の驚異的好記錄を以って快勝したが、かねてより本社において右早廻り競走の豫想投票を募集、去る二十日投票締切りの結果總投票數五萬二千八百六十三枚の多數を示し、レース終了と同時に係員の手で右投票を晝夜兼行整理した結果所要時間十六日二十三時間四十五分にピタリ適中した者が實に百九十八票（内一票は氏名明記の欄に瓦房店驛とあるので失格）といふ意外の多數に達して係員を驚かせた、以て本競走が如何に各方面の關心を買ひ且つ如何に熱心に研究せられたかといふ事實を立證し得るであらう

而して本社では三日午後二時より本社樓上において警察官の臨場を乞ひ加藤（滿鐵）本村（本社）兩審查員、中村白班、橋本紅班兩班長及び高橋事業部長以下係員立會ひの上內野勝子、近藤君子兩孃の手で抽籤の結果左記投票者が當選した、尚適中者が規定入賞者數の二百五十八名に滿たないので適中者抽籤入賞者決定後、殘餘の入賞者は豫想投票規定に從ひ一分違ひの投票者三十六名（內譯四十四分と投票せるもの十四名、四十六分と投票せるもの二十二名）及び二分違ひの投票者二十四名（內譯四十三分と投票せるもの六名、四十七分と投票せるもの十八名）を入賞者とし殘る一名は三分違ひの投票者十四名（內譯四十二分と投票せるもの五名、四十八分と投票せるもの九名）中より抽籤の上決定した

一等（日滿周遊券）
滿鐵々道部營業課混保係　古賀福次

二等（タバン九石入金側懷中時計）
大連市長春臺四五　石垣松吉
大連中央電信局　田中九州男

三等（フオックストン十五石入金側腕時計）
大連市乃木町六　吉田喜代枝
旅順市伏見町六　島上榮
撫順南臺町三ノ二ノ三　福川卯六
四平街實泉街二　清水正人
奉天皇姑屯萬大街一二號皇姑屯寮內　越智荒夫

四等（高級バンコー・シヤープ・ペンシル）
▲新京敷島寮一四號室伊藤昌二▲香川縣三豐郡一ノ谷村香川幸太郎▲大連市大正通一五七大寺八代子▲大連市櫻町八九竹內美代子▲鞍山北二條町六八ノ一五段野勳▲大連市惠比須町五四ノ二ノ一高橋晴樹▲旅順市名古屋町四番地和泉正洋▲新京白菊町五丁目橫澤昭平▲大連聖德街一ノ五〇輪木喜一郎▲大連市若狹町二〇五伊藤銀造▲鞍山上臺町矢野さい子▲新京羽衣町三ノ一九ノ四德滿琴▲大連市久方町七中西千代子▲大連市聖德街五ノ一七永坂貞男▲大連市久方町九堀田俊秀▲南新京驛平野秀雄▲鞍山上臺町一〇矢野耕治▲大連榮町二ノ八ノ二齋藤みち代▲四平街鳳瑞街二丁目宮田正雄▲大連市光明臺一三鍬塚太郎▲奉天驛前田昇▲大連市長春臺三一牧野ミスエ▲蘇家屯穗高町一六三ノ四岩田政雄▲大連市播磨町一三六ノ二ノ一松井ゐい子▲狼子窩公學堂瀧口一二三▲新京錦町一ノ三ノ二蓮香力次▲大連市惠比須町五四ノ三ノ一八黒梅松枝▲大連市山手町三ノ五ノ八坂口榮五郎▲旅順市名古屋町四番地和泉一▲大連市播磨町一二佐竹きさ子▲新京錦町一丁目三ノ二森節▲大連市文化臺五〇番地相部六一▲撫順明石町四丁目四番地ノ九脇田イネ▲吉林省吉林日滿會館新谷滿壽美▲大連市山縣通一三〇笠間英二▲旅順市高崎町三淺野和夫▲哈爾濱中央大街七八並木英德▲遼陽初音町申邸滿方廉逹▲昌圖附屬地楠松正治▲旅順市松村町二ノ二四澤山トメ▲瓦房店大和街三一ノ二ノ四田口喜市▲撫順東二番町一七鍾玉衡▲大連市大江町四番地二三ノ四齋藤泰平▲鞍山北二條町六八ノ一五段野松枝▲大連市外甘井子家屯一村田義之助▲大連市乃木町七深川喜一▲新京敷島寮一四號室伊藤慶一▲奉天葵町二八番地ノ三大阪毅逹▲遼陽縣遼陽白塔大街八番地一ノ一〇號西成田利男▲大連市初音町一三番地安保靜枝

幸運は誰に？……（昨夕本社會議室にて抽籤）

お嫁さん探しに 日滿周遊券
粹な贈物得た 古賀氏

抽籤の結果見事一等の幸運をかち得た古賀福次氏を市內埠頭事務所內滿鐵々道部營業課混保係に訪ふと、生憎昨年九月から吉林驛混保檢査所の方に派遣され不在中だつたが、この幸運の報をもたらすとタイピスト孃まで口を挿んで古賀さんが一等に當選ですつてマア素敵だわネ……

など一しきり同僚の幸運を祝福して歡喜の渦を捲き起した後、誰かゞ電報用紙を持つて早速階下の電信局に馳せつけると云ふ騷ぎ、早川營業課長は古賀君に代つて

古賀君の郷里は確か福岡縣だつたと思ひます、大正九年に滿鐵に入社事務所の方に働いてゐたがその後營業課に轉じ非常に頭の緻密な、どつちかと云ふと數學的に先天的才能を備へ、列車の運行ダイヤの作成など非常に興味をもつてゐた樣です、知らなかつたのですが、多分現地から幾回もダイヤを作つて研究の上應募したのであつて、それにしても多數の中から見事一等の幸運をかち得たとは先年妻君を亡くして淋しい獨身生活を續けてゐた古賀君にとつてやうやく幸運の春が訪れたものでせう、前々から嫁さんを探しに歸國するとも云つてゐましたが日滿周遊券さへあればお嫁さん探しに鬼に金棒でせう、趣味は野球と角力で頗る快活な方です（寫眞は古賀氏）

エッ、一二等！？ と驚喜して語る 田中九州男氏

二等當選の市內中央電信局勤務田中九州男君は記者の來訪に怪訝な瞳で送信機の手を休めながら「エ、ッ二等に當選したんですかッ」と滿面に喜色を湛へ全く幸運と云ふより外ありません、これまで御社の電車早廻り競走の豫想投票に一回とツェッペリン號の到着時日の豫想に一回當選しました、通信關係に携はつてゐるので自然かうした企てに對しては興味が湧き、今度も是非應募して見たいと種々研究して見ましたが、何分新しい鐵道や航空路等頗るデリケートな關係になやまされ時間計出が中々まとまらず、御社の附錄滿洲鐵道地圖と日々兩班の行動とを對照して〆切最終日にやつと間に合つた樣な次第です、五常の列車事故の時などそれでも隨分氣がいらいらして每日の新聞記事が待ち遠しかつた

とにこやかに當選の喜びを語つた（寫眞は田中氏）

計算には自信 棒高跳の第一人者 石垣松吉氏談

二等に當選した石垣松吉氏は人も知る滿洲陸上競技界の棒高跳の第一人者、この快報をもたらして三日午後同君を訪れると

當選しましたか……實は僕は何事に依らず籤運が惡く今まで當選したためしがない、たゞ一回生れてはじめてこの前の御社の驛傳競走に二ケ月の購讀券を頂戴に及んで大いに喜んだことがあるのですが……その味が忘れられず投票する氣持になつたんです、實は內密ですが僕は滿鐵埠頭の小口發送係に勤めて居りますので列車の運行時間の計算には可成り自信があるんです、それで發表と同時に日頃の經驗とカンで今度の所要時間を投票したんです、前回は小さく今回はデカク當選、先づ〳〵僕も驛傳競走では玄人ですよ、アハハ、、……この分では來る滿鐵運動會で樺組が優勝するかも知れませんなあ（寫眞は石垣氏）

當選者へ

大連市內當選者には本日端書を以つて通知を發しましたから、來る十二日までに引換券と引替へに賞品を本社で受取り下さい、沿線當選者には近日中に本社支社支局を通して御渡し致します（五等以下朝刊）

獸醫法制定の要望昂まる

關東廳管下には獸醫法の制定なく獸醫は一種の營業として關東長官許可の下に開業すると、なつてゐるが、全滿獸醫百餘名は地位向上のため、一方監督官廳では取締上獸醫法發布の要望の聲が擡頭して來た、去る四月三十日關東廳において開催された州內警察署衞生主任、警察及び民政署囑託獸醫の聯合會議の席上でも同法實施に關する議題が提出され關東長官に要望することゝなつたが

獸醫は一定の國家檢定試驗を經て農林大臣から免許書を下附されてゐる資格者でありながら滿洲にあつては甲種營業として取扱はれ關東長官の許可なしでは開業出來ぬといふ制度上の矛盾があり、普通醫師並に藥劑師と同等社會的地位を向上さるべきであるといふ意見から內地同樣獸醫法の制定が叫ばれて來たものである

一方監督官廳たる各警察署衞生係ではこれが法律の制定なきため獸醫上の違反事項に對して取締ることが出來ず、また最近橫行する僞獸醫に對しても行政上の處分以外に取締の方法がないといふ大きい缺陷を暴露してゐるので、過般大連署では警務局長宛獸醫法制定に關する意見書を稟申するところあつた

日活館餘興 當局では諒解

「さくら音頭」上映に三田尻藝妓の舞踊を差し挾んだ日活館に對し大連署保安係が實演禁止の命を發したことは既報の如くであるが、その後倉田日活支配人が大連署に出頭種々諒解に努めた結果、既に發表されてゐるプログラム中、舞踊「會長の娘」だけを除いた後の三田尻藝妓連中の「小原良節」踊り「さくら音頭」踊り並びに大連會館より特別に應援出演する丸山夢路、藤田エン子のジャズダンスは公演が許可され、豫定通り三日より華々しく初日の幕を開いた

翠緑滴る大內山に 昭和武道の譽れ
皇太子樣の鯉幟翩翻と飜り 天覽試合の幕開かる

【東京四日發國通】天空一碧大內山の綠松滴るばかり御濠は眩い春の陽を浴びて眞鯉が飛沫を上げ、皇太子樣の鯉幟は中空に翩翻とはためく、未明に濟寧館から打出す太鼓空に響き渡る昭和武道の譽れ第一日の今日六時、朝露をついて燃ゆる鬪志と感激に包まれた百三十餘の選士は三々伍々大手門より參入、かくて木の香も新しい濟寧館道場は七時既に柔道選士ははち切れさうな覇氣に滿された、選士の胸には榮光の月桂樹に緋リボンの徽章が輝き七時半一同整列坂北警視の號令で玉座に最敬禮を捧げ鹿兒島委員長の開會の辭あり、八時より愈々劍道府縣選士優勝試合から歷史的大會の絢爛の繪卷が繰ひろげられた

切ッ尖冴えて 菅原まづ勝つ 劍道一回戰第四部で

【東京四日發國通】大會の眞先を受ける府縣選士優勝試合候選第一回戰は午前八時打鳴らす大太鼓の響きと共に愈々開始、試合は各部毎に總當り法を以て夫々優勝者を定め、各優勝者は第二豫選出場の榮譽を擔ふのである、第一豫選戰績及び各部優勝者左の如し

劍道

第一部
優勝夏迫丸喜（鹿兒島）四點、高橋米一郎（埼玉）一點、細谷義男（群馬）一點、桑原良一（福井）三點、高木忠次郎（鳥取）一點
夏迫、桑原兩選士の試合は絕好の取組だつたが夏迫終始壓して見事勝つ

第二部
優勝石田克巳（佐賀）三點、並岡武男（岩手）〇點、濱田芳藏（新潟）三點、菊池德治（宮城）二點、荒木英次郎（千葉）二點
石田、濱田兩選士は同點となり決戰の結果石田先づ面を取れば濱田小手を斬り一本勝負となり石田の小手に濱田惜敗

第三部
優勝野間恒（東京）四點、梶川義（福岡）三點、中條薰（三重）〇點、石原昌直（沖繩）二點、相原勝雄（廣島）一點
野間選士は優勝候補で殆ど全勝したが最後に三勝の梶原と對戰するや、先づ野間面を取り梶原また面を返して同點大激戰となつたが野間の面決つて優勝、野間は試合中一本を取られたのみ

第四部
優勝菅原惠三郎（關東州）二點、小泉秦雄（岡山）二點高井繁德（樺太）二點木村信明（島根）〇點
菅原、小泉、高井三選士同點となり決勝に入り菅原、小泉は勝負決せず、所定時間經過のため一本勝負となり菅原面を取つて勝ち、次いで菅原對高井は菅原胴面を續いて斬つて落して勝ち四點を得て優勝小泉高井は小泉面を續けて取り三點で第二位となる（寫眞菅原氏）

第五部
優勝小川弘（秋田）二點、上浦政雄（福島）二點、增田道義（朝鮮）一點、今井新道（山梨）一點
上浦小川同點となり決勝戰一本勝負となり小川面をとつて優勝す

第六部
優勝小笠原二郎（青森）三點、一川格治（熊本）〇點、入江正文（奈良）一點、市川實（靜岡）二點

第七部
優勝松本敏夫（兵庫）三點、音喜多幸一（北海道）二點、島村清馬（宮崎）〇點、藤枝憲（岐阜）一點
（優勝の松本敏雄氏は前關西學院の主將で嘗つて明治神宮の學生大會で二回優勝の猛者である）

第八部
優勝藤本薰（香川）三點、古賀了助（長崎）二點、町田宏（長野）〇點大友長治（滋賀）一點
藤本は兩刀をよくし面小手をとるにすぐれ三選手を輕くあしらつて優勝す

第九部
優勝瀨下喜一（金澤）三點、鈴木克巳（和歌山）〇點、佐藤毅（京都）二點、古村幸一郎（茨城）一點
瀨下、佐藤は一本〳〵にて瀨下面できまり

第十部
優勝秋直吉（大阪）三點、津乘萬一郎（愛媛）二點、竹村靜夫（高知）一點、長江龍雄（德島）〇點

農神乃木の像 臺山屯神農園に安置

匪賊の巢臺山屯農園に農神として奉齋すべく決定した乃木將軍の農像は豫て上京中であつた同園經營者宮武輝臺氏が迎へて四日入港のうら丸で着連したが、御影を送る市內各署長始め知名有志に迎へられて待合所貴賓室に安置し一般出迎へ人に拜觀させた、同像は凡そ日本國民たるもの平時は鍬を手にすべく有事は劍を腰にすべく、卽ち農民の如く質素の思想と軍人の如く武勇剛毅の精神を忘れてはならぬと言ふことを率直に表はした乃木將軍の農裝の像で、帝國美術院審查員長谷川榮作氏が精神込めて彫塑したもので、この度日頃將軍に私淑厚き津田彥六、宮武輝臺の兩氏に寄贈されることゝなり兩氏は喜び迎へて神農園內に安置し農神として永へに奉齋し、祭日毎に講演會を開いて近年日々衰退してゆく忠君愛國、質素至誠の精神を鼓吹し併せて我が大連市民の業の地を作る希望であるが各方面の好評支持を得てゐる（寫眞農神乃木の像）

市吏員の花見

六日の日曜は滿鐵その他の運動會や花見が洪水の如く催されて頌春大交響曲のクライマックスを見せんとしてゐるが、大連市の三百吏員も折から月給や旅費引上げに一段と朗かな春を迎へ、市役所初めてのオール吏員花見を六日午前十時から實業球場上手に催さうと議一決し

運動會では「あひる追ひ」「ござう拂ひ」等々奇拔な番組を選んで市會議員や區長達を困らせ各課對抗の餘興では闇打試合を行ひ、それに飛入も歡迎するといつた工合で市長さん以下書記員を憐ましてやらうといふ趣向であり、恐らく當日の呼物となるであらう

あす招魂祭
かず〳〵の餘興や催し物に 護國の鬼も微笑まん

大連忠靈塔下に永へに眠りてわが生命線滿洲を護る殉國勇士の靈を全市（休業）擧つて慰むる春季招魂祭は、愈々明五日大連市役所主催のもとに午前十時半より左の次第を以て盛大に執行

▲修祓▲齋主降神奉仕▲神饌を供す▲齋主祝詞▲祭典委員長祭文を奏す▲齋主玉串奉奠▲祭典委員長、遺族總代以下各代表玉串奉奠▲齋主昇神奉仕

式典終了後は直に次の如く各種の奉納武道や餘興に入りて境內一帶は一大歡興場となるべく、ために護國の鬼も微笑むであらう

▲奉納相撲（鐵道聯隊、學生、一般など參加）▲奉納銃劍道（同上）▲奉納柔道（同上）▲奉納弓道大會（關係方面悉く參加）▲少女舞踊（銀鈴少女會主催）▲喜劇（曾我廼家喜劇）▲支那芝居（以上忠靈塔境內）▲能狂言（能—花月、羽衣、船辨慶、狂言—箏、若和布、附祝言—千秋樂）（正午より中央公園內能樂堂にて）

市內小學校訓導が出席指導の筈

早起ラヂオ體操 今年も六日から

大連市役所社會課と滿鐵社員會の共同主催にかゝる早起ラヂオ體操は昨年非常な好成績だつたので、今年も五月六日から十月三十一日まで每日午前六時半より約二十分間行ふことになつた、場所は今年から大連神社境內のほか、聖德小學校、大連運動場、沙河口神社境內、日出町倶樂部および北公園の六箇所で約二千人を集める豫定で各體操場には滿鐵社員會員および

第二豫選に 菅原惜敗す

【東京特電四日發】第一豫選で優勝した關東州代表菅原四段は第二豫選で惜敗した

總局が綜合運動場 本月中旬頃から使用

【奉天特電四日發】鐵路總局總友會では最近約一千名の從業員の慰安と健康增進の目的で、愈々スポーツシーズンに入つたので體育獎勵の意味から總局運動場を設ける事となつた、それは滿鐵病院と女學校との間に在る東方八緯路にある空地五千坪の土地で野球、テニス、バスケット、バレーボール等の設備を設ける事となり目下地均し中にて本月中旬頃より使用する筈であるが

更にスポーツ獎勵のため國鐵沿線の從業員にもこれを及ぼし各路局にても總合運動場を設け運動部を各地に設け將來陸上對抗運動會を催す筈である

陶頼昭警戒

【新京三日發國通】一時鳴をしづめて居た北鐵南部線の陶頼昭附近の匪賊は最近活動を開始し、去る三月廿八日逃亡した自衞團員五十名及び附近に潛入して居た紅槍會匪と合流し漸次西進し何事か計畫せんとして居るが、當局は嚴重警戒して居る

船舶硫黃燻蒸 強制執行發令

船舶の鼠族昆蟲驅除のための船舶硫黃燻蒸は從來關東州にては任意執行をなしてゐたが、沿岸各港の發展につれ海務局においてもこれが強制執行の必要を認め、過般來諸般の準備を整へてゐたが愈々四日廳令をもつて右強制執行法が發令された

天氣予報 五月五日

南の風晴一時曇
滿潮（午前一時三十五分 午後二時二十分）
干潮（午前七時三十五分 午後九時十五分）

各地溫度（四日午前十一時）

大連	一九	奉天	二二
旅順	一三	新京	二六
營口	一八	新義州	一八

今日の小洋相場（十一時）金百圓につき百三十圓九十五錢

丹下左膳（94）

新講談　林不忘作　小田富彌畫

いのち綱（十一）

お蓮さまはそれでも、後ろ髪を引かれる思ひ。

「源様ッ！——源三郎さまッ！」

胸を絞るやうな最後の一聲。駈け戻つて、落し穴を覗かうとするお蓮様に、きつと眼配せして丹波が下知。ほとんど手取り足取り擔がんばかり……。

前後左右からお蓮様をとり圍んで、行列は、歩を起して去つた。

あとには、穴埋め役の一同。

生温かい風の吹く深夜の燒跡に、同勢七八人、あんまり氣持ち好からぬ顔を見合はせて、

「穴の底に溺れてるやつを、土で埋めりやア、これほど確な墓は無え。目印に、捨て石の一つも押つ立てゝ置いてやるんだな」

「後年、無縁佛となつて源三郎塚……とでも名がつくであらうよ」

濕つた夜氣に首をすくめて、誰かゞ大きな嚔。

「ハアックショイ！——そろ〳〵始めやうでは御座らぬか」

「フン、氣の利かねえ役割だ。こんな仕事は早く濟ませるに限る」

「しかしなア、なるほど穴は、細いものに過ぎぬが、下へ行つて、可なり大きな部屋に掘り擴げてあるといふではないか。そこまで埋めるとなると、七人や八人では、朝までかゝつても追ひつくまい」

「さうだ、最初に、大きな石の二つ三つも轉がし込んで、穴の途中を塞ぎ、その上から土を被せればよいではないか」

それは思ひつきだとばかり、五十嵐鐵十郎をはじめ二三人が、手頃の石を見付けに邊りの闇へ散らばつて行く。

ほかのやつらは、鋤や鍬を擔いで、落し穴の縁へ集まつて來た。

左膳の陷ち込んだ時のまゝ、張り渡してあつた、薄い燒板が、割れ飛んでゐる。

穴の底は、一段と闇が濃く、氣のせいか、轟々と水音の籠もつて聞えるのは、いよ〳〵三方子川の底が拔けて、地下室全體、水部屋になつてゐるのか……。

もう、左膳も源三郎も、膨れ上がつた二個の溺死體に相違ない。

水に押し上げられ、土の天井に挾まれて、如何に苦しい死を……さう思ふと一同、流石に、あんまり好い氣持ちはしないので。

穴の中からは、呻き聲一つ上がつて來ません。

濁水を呑む墓。

チヨビ安の姿も、すでに附近に見えない。人の子ひとりゐないので安心し切つた七八人、すぐ仕事に着手ればいゝのに——。

今のいまゝで、物置小屋でさんざん飲んで來た祝ひ酒。

それが戸外へ出て、ドッと夜風に吹かれると同時に、一度に發した醉ひ。

「マア、さう急くこともあるまい」

一人の言葉を好いことに、みんな穴のまはりに坐り込んでしまつた。そして、足で土くれを落してみながら、氣味惡さうに默りこくつてゐる。

石を探しに行つた五十嵐鐵十郎ら二三人は、近くの暗中をウロウロしてゐるらしく、歸つて來る樣子もない。

「五十嵐殿、石はあつたかナ？」

穴の縁から、誰かゞ訊いた。

「石で塞がず、貴樣らの身體で塞げば宜い」

うしろで、暗黒が答へた。

映画と演藝

日本ニュース 實寫映畫聯盟 外務省の肝煎で誕生

外務省の肝煎りで日本ニュース實寫映畫聯盟なるものが生れた、これ滿洲事變以來列國の興味が日本に

注がれ 色んなニュース映畫を作つては内外映畫紹介者が輸出してゐるが輸出映畫に檢閲のないのにつけ込みインチキな風景が紹介され國辱問題を起すといふので映畫當業者の自覺統制を促すのが目的である、加盟者は松竹、日活、新興、P・C・L朝日、日日、電通、フォックス、パラマウント、ユニバーサル、R・K・O、パテー、ワーナー・ブラザース

名譽會長が外務省の天羽情報部長

顧問は 陸軍調査班長工藤少將、海軍普及部の日比野少將、鐵道省の佐原觀光局長、一日正午丸の内工業倶樂部で成立午餐會を開き氣勢をあげた

傑作映畫週間の中央館割引 「夢みる頃」と「冬木心中」 讀者は階下四十錢

松竹第一主義の旗の下に躍進しつゝある松竹映畫中においても、最も異色あるものとして東京方面、京阪神方面封切の際は各三週間以上の續映を續けた蒲田のオール・トーキー「夢みる頃」並に下加茂のオール・トーキー「冬木心中」の二映畫は、いよ〳〵五日より本社後援の下にファンの待望裡に中央館で公開されることゝなつた「夢みる頃」は與太者映畫で馴染深い野村浩將監督がメガホンをとり、及川道子、大塚君代の主演で卒業期を控へて、夢多き頃の殉情な處女二人が、互に違つた立場に於いて人生の裏面を見せつけられ遂に一人は死を選ぶといふ悲歎で、日本人によつて造られた「制服の處女」であるとさへいはれてゐる、又下加茂作品「冬木心中」は巨匠衣笠貞之助の監督によつて生れたものであるが、從來屢々映畫化された「冬木心中」とは全然その趣きを變へ、江戸末期のやくざ者と暗の女との情緒纏綿たる錦絵模樣を中心に衣笠監督が多年の蘊蓄を傾けて作製した江戸情話の最高峰で、トーキー俳優として堂々たる腕前を常に見せてゐる阪東好太郎と飯塚敏子が主演してゐる、本社はこの二大傑作映畫を廣く一般に紹介するため、特に後援することゝなつたが、料金は一般階上八十錢、階下六十錢のところ、讀者に限り階上六十錢、階下四十錢に割引することゝなつてゐるから、本紙刷込みの讀者優待券をどし〳〵利用されたい【寫眞は「夢みる頃」の及川道子と日下部章】

松竹トーキー週間
傑作映畫觀賞會
夢みる頃（蒲田作品）
冬木心中（下加茂作品）
明日より中央映畫館にて上映
會費 一般 階上八十錢 階下六十錢 讀者 階上六十錢 階下四十錢
後援 滿洲日報社

花はあすの日曜こそ 豫想される各地の人出

俗氣を離れた優雅 ……なら熊岳の梨です

[illegible]……氣持ち好き迄に行き届き黄に紅に白に緑の色とり／＼の草花は點々として配合よく今や満開の花園の中を散策するや、エデンの園生もかくやとばかり疑はれる、赤く傾いた夕陽を受けた石造館の一室より流れ來るピアノの調べを聞く遠く雲雀にかくろゝ上げ雲雀の聲を聞きつゝ砂湯のあたりに下り行くさんさんたる砂を踏む音、鼻唄混じりに驢馬の手綱を曳きつゝ過ぎ行く小ハイの姿を眺め果てし無き梨花白雲の彼方に沈む夕陽を眺めては、さながら一幅の畫である

……や梨花満開老も若きも春の惠みに醉ふ熊岳城花の里、各園の花見縣の縣人會各部の家族會等々全くそこここゝに花の下蔭は賑はふ、静肅を破つて時々笑聲は湧く、さながらの天國を現出して居る

汽車賃割引 どの列車も超滿員

[illegible]……順、安東往復

一、割引期間　五月七日まで安東は五月四日より五月十三日まで
一、通用期間　乘車券發賣の日より三日間
一、等級　二三等五割引
一、割引率　五名以上の團體
一、制限　途中下車は無效

五割引往復乘車賃

大連　一圓六十四錢也
沙河口　一圓五十四錢也
旅順　二圓三十錢也
安東　八圓三十錢也

鐵嶺領事館庭園の花見

【鐵嶺】舊領事館庭園の杏花梨花は毎年天長節を期して領事が觀花宴を催して多數市民を招待し一般には非常な樂しみの一とされてゐたが、今年は領事館も閉鎖され建物は警察署長官舎となつたが、花は前年にも勝つて見事に咲き競つてゐるので土屋署長はこの天惠の美觀を獨占するに忍びずと三日正午より日滿官民五十餘名を招き庭園滿開の樹下において盛大な觀花宴を催した、署長の挨拶に次いで山田所長が代表謝辭を述べて開宴爛漫たる花の下に杯を擧げ南風に散る花瓣を受けて詩趣滿々歡聲湧きて興味盡きず午後三時近く散會した

旅順觀櫻團

【營口】營口驛主催に係る旅順觀櫻は花に惠まれない營口人士の渇仰する所で時宜に適した催しとて締切間際まで／＼申込み遂に四百名を突破して總數四百三十九名の大團體となつた、出發は既報の通り五月五日午後十一時五十分發で車輛は四輛臺數として觀櫻團體の專用であれば安樂に過ごすことが出來るその他接待便宜等は營口驛より各方面に手配して夫々連絡を取つてあれば本當にのんびりとして花見が出來る譯である

奉天驛乘客增加 日曜祭日には六千人

【奉天】氣候が良くなると共に最近の滿鐵線の乘客は日と共に漸增する狀態で最近の驛に於ける乘車人員を調べると一日平均四千人にして日曜祭日は六千人に達し又入場券も日に平均二千五百枚發行してゐる有樣である、降車人員も乘車人員と大差なく從つて當今の滿鐵線は各列車とも超滿員の狀態であり、客車の不足をつげてゐるが現在これ以上の增結はゆるされぬ關係上中間小驛よりの乘客は滿員のため乘車不能者が續發するので當局でも手を燒いてゐる、又各列車の寢臺の如き三等は前日申込んでも賣切れと云ふ有樣で驛では各係とも轉手古舞をしてゐる

拉濱線發特產 强調を續く 五月上旬國線の荷動

【奉天】國線における五月上旬の荷動き狀況はアメリカにおける金銀兩本位制採用見合せ及び鐵平銀の整理で銀價の低落を來し特產相場は上向の狀勢に在るが一時好轉を傳へられた滿洲大豆の歐洲向輸出は其後所期の進展を見ずその上春耕資金調達後の一段落の形と日滿實業協會をはじめ關係機關の農民救濟及び特產對策等に刺戟せられて糧棧筋及び農民の賣惜み氣構へ厚となつた樣で總體的に不活潑洮南局管內發及奉天局奉吉線發運向大豆の動き好調なる外新局內及奉天局奉山線では在貨薄のためハルビン局管內では相場不引及日本內地に於ける春肥豆粕の要減退に伴ふ油房筋の大豆買氣薄等のため荷動きは何れも一進一退の狀態であるが之に反して拉濱線發特產物の發送豫定は大連埠頭向九十車、北鮮向二十車、計百十車を算して强調を續け新京管內發建築用木材及枕木並に新線及北鮮發新線材料輸送亦引續き旺盛のため上旬他線發を併せた一日平均使用車は千百二十九車に達し四月下旬の計畫に比し三十九車の增加である

之を國線發について見るときは前旬と大差なく只前旬計畫に對し奉天局管內二一車、ハルビン局管內三三車、洮南局管內四車を減じ新京管內では六十三車の增加である

斯くて一日平均使用車數は一一二九車に達し此の外專用の列車によつて輸送せらるべき國線工事用品輸送用に充當を要するもの三八〇車を算するため運用車は前旬以上の逼迫を訴ふる狀況に在るが職制改正に伴ふ貨物輸送手續の改正が上旬より實施せられることゝなつた關係上貨車活用の範圍が從來に比し著るしく擴大せられたので貨車繰は概ね前旬同樣の狀態を維持し得る豫定である

然して上旬は社線よりの迴車を奉吉線へ二三車京圖線へ六二車洮南局管內へ七車迴へ入れ新站方面より拉濱線及びハルビン局內に到達せる國線所屬貨車二三輛を拉濱線發社線行に使用し又北鮮線發國線着貨物積は全部國線所屬車の返路使用を行ふことゝして各局の必要全部をまかなふことゝなつた

これでも花見です

（上）……のない新京ではたゞ春の野をかけて花見氣分を味はふさい……も新京西公園で

新京路局の輸送 一躍好調を示す 四月中における成績

【新京】新京鐵路局の四月中における貨物輸送狀況は月初においては新職制々定直後の係員不足と從來の行懸り等が原因して輸送不如意を極めたが、全局員の努力によつて逐日成績向上し早くも上旬末日には木材積出一日二千噸を超える好成績を示し拉濱線に對しては迴車を豐富に廻入した、しかも月初に於ては京圖線內における現在車は約一七〇〇車を算し、內滿鐵車の入込は實に五六八車を示し總數の三分の一に達し貨車繰は頗る憂慮されてゐたが月末においては現在車一二四七車、內滿鐵車は僅か二五七車に過ぎざるに至つた

更に同路局では同月中旬より北鮮經由特殊輸送の實施を見、數回に亘り一日四箇列車の集團運轉を實行したが在來の例を見るに特殊輸送實施の際は一般輸送は當然支障するものとされてゐるに拘らず右特殊輸送期間內には蛟河新京間貨物列車八箇列車を運轉し同區間開設以來の好況を示し一般輸送に何等支障を及ぼさず完全に營業貨物の輸送を行つた、次に使用車狀況も好調を示し中旬に於ては一日四八四車、發送週數一二五六二噸の最高記錄を示した

然るに月末に於ては京圖線木材及拉濱線の特產は次の如き理由により漸次弱調となり今後の輸送は既に下り坂を豫想されるに至つた

一、木材は新京に於ける在貨手薄と三月上旬頃に於ける輸送力不足等を口實として木材拂底を宣傳せられたるため相場高騰したが、四月中に於ける京圖線內材木輸送の旺盛により新京における材木は供給豐富となり相場下落し山元に於ては玆許賣惜しみの傾向を示すに至り積出手控へせるが如し

一、拉濱線に於ては特殊輸送期間中と雖も一般輸送を實行する旨通報ありたるも解氷期に直面して路盤の不良箇所續出し頻々として事故發生し列車の運行を支障せられ當初の計畫通り積出し完了し得ざる實情に逢着した

右の如く今後の輸送弱調は想像に難くなく、これが對策としては、滿鐵線よりの借入機關車乘務員を漸次返還し全般的輸送力を改正する外なきものと見られてゐる

調和と統制なり 潤澤な勞働力 鞍山委員會盛に活躍

【鞍山】勞働都市鞍山に於ける滿人勞働力の調和統制を圖るとゝもに各企業相互の利益を擁護する爲過般昭和製鋼所を筆頭に鞍山警察署管內關係企業者六十餘名を以て組織された鞍山勞働統制委員會の活動は、例年の苦力爭奪戰に鑑みて如何の成果を擧げ得るや警察署並に憲兵隊が實質的の監督指導者となつてゐるだけ滿洲最初の試みとして各方面の注目を惹いてゐるが、同會では委員長に永井製鋼所人事課長、顧問長山警察署長、同平中憲兵分遣隊長、副委員長泉田高等主任、野毛土建協會支部長その他役員を決定するとゝもに目下鞍山署樓上に事務所を置き專任書記數名、電話を常置して調査、連絡その他必要の事務を開始し會報を發行する等着々活動してゐるが同會調査による本月一日現在の所屬苦力數は現在從業數一萬二千九百三人、休業數二千三百二十四人、計一萬五千二百七十五人を數へて居り、土建工事の旺盛になるにつれ更に毎日多數の苦力が來鞍してゐる

遼海農商聯合會 双方の和解成る 純然たる營利會社に

【鞍山】一萬八千圓の缺損整理に發端して農商民の意見對立から代表役員の激化、聯合會の改組へと紛糾を續けてゐた遼海農商聯合會の內紛は双方自說を固持して讓らず俄然表面化して危く瓦解に瀕してゐたが、その後穩健派たる遼陽七區役員等双方の妥協に努めたる結果三十日に至り兩者の和解成り聯合會を改組し然る後負債の整理をなすことに一決漸く圓滿解決を見るに至つた

而して從來の上記聯合會は今回これを遼海農商協和汽車公司に變更しその目的も專ら鞍山農繁堡、同上劉二堡間警備產業道路の管理及バス營業といふ純然たる營利會社に改組され滿洲事變直後において區內農商民の自衛的警備機關として創設された東機關もこゝに地方治安の恢復なるにつれ營利事業化さるゝことゝなつたわけである

なほ出資總額約十一萬四千圓總株數百十四株は遼陽七區農會四一株同八區同二八株、海城八區同三三株、騰鰲堡商會五株、劉二堡同四株、鞍山同二株の合資組織となり役員は董事九名を（各區二名各商會一名）常務員四名（各區一名商會一名）名譽理事協和會、滿鐵地方事務所、昭和製鋼所各一名を推戴する筈と

麗しの沙崗海岸 海水浴場に更生 日滿官民が諸施設を企圖 海賊の巢が樂園に

【大石橋】滿鐵本線沙崗驛から西方約一里、渤海灣に面する沿岸に白砂續きの遠淺一里餘り、水淸く澄みて白鷗、黑鷗の遠望近景麗しい地點があり、事變前には海賊の往來繁かつたが治安平定の今日は實に平和鄕の感あり、滿洲國當局は勿論大石橋方面の有力者間にも沿線の大衆向理想海水浴場たらしめんとして各方面に努力中である

近く軍部、警察、地方事務所から實地踏査を行ひ驛から道路を敷き海水浴場としての諸設備を施す由である曾ては海賊で有名であつた沙崗が一般婦女子の樂園として百パーセントのサービスをするのも近い事であらう

本社祝賀會 奉天にて開催

【奉天】本社創刊一萬號三十周年記念の祝賀會は三日午後七時から奉天ヤマトホテルに於て開催されたが、土肥原少將、蜂谷總領事、閻奉天市長、立川署長を始め日滿來賓多數を招待、デザートコースに入り村田本社長の挨拶に對し閻市長來賓側を代表して謝辭あり和氣藹々たる裡に主客杯を重ね歡を盡し午後八時半頃盛大裡に散會した（寫眞は祝賀會）

春の花とともに 結婚行進曲朗ら 奉天にみる多い結婚式

【奉天】春はほがらかに——結婚行進曲を奏でゐる——杏咲き香ふ今日この頃、黃道吉日を選んで華燭の典をあげるものそして華やかな人生のスタートを切るもの、何と多い事よ——奉天神社でお伺して見ると去る日曜日は九紫大吉とあつて八組の結婚式があげられた、そしてその翌日の天長の佳節には五組の若い夫婦が結ばれた、春、結婚季節、奉天神社であげられる今の申込みが五月八日迄にあと九組あるとか花が咲き誇る頃靜かにウエディングマーチが流れてくる樣です

滿洲行政警察官に 銃器の携帶を許す 先づ海城縣にて試驗

【奉天】滿洲國行政警察官は從來銃器の携帶を許さず匪賊襲來の場合は配屬縣警察隊によつてこれを擊退してゐたが小都市にして前記警察隊の配置なき箇所でも行政警察はたゞこれを傍觀してゐるのみであつたので防衛の見地から奉天省警察廳では近くこれ等行政警察官にも銃器を貸與する事になり先づ試驗的に海城縣警察官に一名につき長銃一挺彈丸五十發宛を貸與したが漸次各縣にも貸與する筈である

激戰記念碑

【鐵嶺】亂石山居住民の建設せる王以哲軍と日本軍警隊激戰記念碑除幕式は五日午後一時より激戰の現地に於て擧行される筈で參列者は午前十一時四十四分鐵嶺發列車で得勝臺に下車すれば特に現場までサイドカーを運轉して呉れる筈

惜まれて去る人

島新任安東事務所長

【開原】朗かな態度を以て深遠なる人生觀を、政治を、時事問題を折にふれ時に應じ縱橫に說く吾等が地方事務所長島一郎氏は今回安東地方事務所長に榮轉する事に決定したが同氏は曩に黑龍江省總務廳長の榮職を辭し當地に着任、爾來內外の絕大なる信頼と輿望とを一身に集め地方行政の刷新に部員の指導誘掖に大なる足跡をのこし一方疲弊衰萎裡に昏迷せる開原の回生振興に幾多の指針と刺戟を與へ今や振興具體策も成りて實行期に入り向後益々同氏の手腕指導に俟つあらんとする秋今回の榮轉に開原市民は痛く失望しその現れの一端は留任運動となりて二日地委議長藤井武夫、區長代表千々和正彥兩氏の赴連、本社に對する請願となる等一般市民に異常なるセンセーションを與へてゐる

折田郵便局長 愛惜裡に榮轉

【大石橋】折田局長は四月二十八日突然の發令を以つて遼陽局長として榮轉する事となつたが氏は昨年七月二十二日附を以つて大石橋局長として着任以來九ケ月其の間電信電話の移管、簡易保險の大々的普及實に見るべきものあり、殊に從來郵便物の列車積換へは通信夫のみに任せられありしが、特に局員を派して迅速に而も取扱の鄭重を期せしめ、料金違反の郵便物等に對しては一々家庭を訪問して其の說明と理解を與へ常に公衆の利便を念願して窓口サービスに格段の努力を拂ひたる點等數ぐれば枚擧に遑なし、斯る社交的明かるき局長を失ふは大石橋の一大損失なりとして各方面に惜まれてゐる

三日午後六時より倉橋所長、三浦署長、小林議長發起となり各方面合同盛大なる送別の宴を張つた、因に後任としては大連郵便局庶務課長杉田萬氏が補ぜられたが氏は遞信省貯金課出で溫厚篤實なる努力家で七日頃着任の由（寫眞は惜まるゝ折田局長）

神崎新副所長

【奉天】神崎地方係長の新京地事副所長、總務（兼務）への榮轉に就き神崎係長を訪ふと

新聞で發表されたので祝電を貰つたりしてゐるが本人は未だ公文を受とつてゐないよ、しかしその話しはあつた、總務兼務と云つてもそれは新京駐在の河本理事の手傳をするわけさ、副所長制となつたがこれに伴ひ地方事務所の構成の改正があるかつて？さあないだらう、奉天、新京は他所と違つて仕事が遂ふから副所長制を設けて所長の煩雜を防ぐと共に事務遂行の敏速を計るのが目的だらうと思ふ

と語りなほ大連出張要件について

土地の貸下げに伴ふ上下水道敷設經費も大體承認されそうだし、衛生係も事實上分離してゐる、又陣容も整へて萬全を期してゐる

と語つたが赴任期については後任者到着次第決め樣と思つてゐるのでまだわからないとほがらかに語つた

木材組合 聯合會總會 七日安東で

【安東】滿洲木材同業組合聯合會は七日午前八時半から安東公會堂で定時總會を開催するが出席組合は新京、間島、奉天、鞍山、敦化安東（ハルビン、撫順、吉林三組合は缺席）で議案は次の如くである

一、鴨綠江採木公司に關する件
二、滿洲國林政確立に關する件
三、聯合會定款變更に關する件（以上安東提出）
四、全滿組合において出材消費量等の統計的調査機關を設置すること
五、全滿木材組合聯合會所在地を新京に移轉する件
六、木材輸送取扱作業改善方を滿鐵及總局に對し徹底的に要望の件（以上奉天提出）
七、滿洲國林政統一を當局に要望の件（敦化提出）
八、滿洲木材同業組合聯合會を滿洲木材協會に改組するの件（新京提出）

鐵嶺鮮人民會

【鐵嶺】鐵嶺鮮人民會では二日午後二時より公會堂において定時總會を開催し土居署長の訓示に次いで評議員の改選を行ひたるが評議員は從來六名であつたのを四名增員して十名とし民會長を中心に民會事務の實行委員とすべく相當權威を與へられる事となつた、評議員改選の結果左記十名が當選した

三三票梁蔵沃、三二票張宇根、三票李昌楠、二票曹福大、同吳洛範、李用錫、金仁弘、金仲三李日煥、李昇鐘

而して會長の任期も滿了したので近く評議員會を開催會長互選を行ふと

僅か三日間別居したら 戀の亭主が飽きたとさ 結局別れ話を警察へ

【奉天】平北道龜城郡生れ吳裕賢（二三）は鄕里五峰面に於て嶺忠正の營む齒科醫院に勤めてゐる李春通（二〇）を知り合つてから戀の花が咲き李は彼女の叔父朴用天の了解を得て互に將來を契り內緣關係を結んだが吳は自活の道を滿洲に求めて來奉することゝなり李にそのこと話すと李も是非共妻をつれて行つて下さいと哀願するので輝く希望を抱き去月二十三日來奉し西塔大街三丁目高麗旅館に止宿してゐたその後吳は商用で四月二十六日鄕里に歸り再び歸奉して見れば李には僅か三日間で他の戀人が出來、吳に對し別れさせて呉れぬかと云ひ出したので驚いてゐると李は更に一人で歸るから旅費二十圓を呉れぬかと請求するので吳は愛する彼女を只一人で歸つては途中危ないからと阻止したが李は一向之を聞き入れる模樣なく措置に窮してその筋へ願ひ出た、尙ほ李は鄕里でも評判の美人であると

遼陽署射擊會

【遼陽】遼陽警察署では二、三の兩日首山陸軍射擊場に於て第一回射擊會を催したが主なる成績左の如くで一等から十等迄には賞品を授與したと

▲長銃の部　三十八點巡查井出製淺法、三十七點巡查補柳東九、三十四點巡查齋藤敏男、三十二點巡捕單福等、二十八點巡查上山素直

▲拳銃の部　四十二點牧田署長、三十六點、巡查若林佐次郎、三十一點田口勝、二十九點巡查石崎廣、同久木元、二十六點香田部長、二十六點上山素直、二十五點巡捕王延家

幼兒愛護週間

【熊岳城】人間最後の勝利が健康にあり！この眞理は遂に健康第一！壯健なる人間を造るにあり、その第一歩は强く逞ましな幼兒を育て上げようといふ願ひとなつて年々殊に幼兒死亡率の多い滿洲の各地に亘つて幼兒愛護週間として現れて來たが當地においても地方事務所、小學校後援の下に聯合婦人會が主となつて幼兒愛護週間中左記の行事を行ふ事となつた

▲五日の節句に幼稚園で端午の節句を盛大に擧行▲六日出來得る限り溫泉入湯▲七日乳幼兒の母姉と共に小學校における運動會▲八日の午後クラブにおいて育兒に關する座談會と共に母の會ともいふべき婦人會の總會を擧行する事となり、七日午後三時迄の締切りにて男女を問はず居住民一般から幼兒愛護に關する標語の懸賞募集をなし八日その審査の結果を座談會の席上にて發表する由

會と催し

◇營口稅務署長孫旭昌氏披露宴　一日午後六時より武藏野に日滿各機關首腦者を招待
◇營口正念寺山下大僧正慣悼會　四日午後二時より四時まで
◇鞍山鄕軍分會總會　六日午前九時より朝日山忠魂碑前で
◇鞍山朝鮮人民會評議員會　三日午後四時半より北二番町民會事務所で
◇公主嶺美容術洋髮講習會　一日午後一時半より地方事務所で
◇鐵嶺赤ん坊審査會　五日午後一時より滿鐵醫院で

瓜子兒

ガンヂュールの廟市に優るとも劣らざる大楓山（興安西分省）の市は、事變以來中絕してゐたが、治安もすつかり恢復したので、いよ／＼舊曆六月に開かれることになつた。

◇

先月二十九日の天長節に、王爺廟では、日滿蒙官民聯合運動會が、そいとも賑かに催されたが、そのうち蒙古人の得意の競馬と、蒙古の爺兒を纏つた相撲とは、さても珍しいものだつたさうな。

◇

淸の光緒三十年、皇族子弟教育の爲め奉天に設立された維城學堂は民國以來廢校のまゝになつてゐたが、滿洲帝國の創業と共にこれが復活運動興り、その籌辦處が奉天市小南關に設けられた。

◇

滿洲國財政部發行第一回籤民彩票の二等三千圓に當つた幸運兒は錦州の朱祖培といふ今年十五歳の可愛いボンチ。

◇

背任罪で株主から訴へられて近く裁判にかけられる筈の上海四明銀行頭取孫衡甫の橫領金額は、一千數百萬元に上るといふ。

◇

北平の緑の學府といはれるハイカラな燕京大學の女學生生活を、雪因女史が書いたもののうちにこんなことが載つてゐる——女學生は殊に英語が巧みで、友人間の日常の談話さへ幾んど英語を使つてゐるが、さて自分の國の文章と來ると手紙一本すら滿足に書ける者がない——と親米派の總元締宋子文氏の妹さんと、王正廷氏の令嬢とはこゝでもやつぱり彼女たちの領袖株であるさうな。

家庭

鯉の歴史 壽命二百年の記録

話題

けふは端午の節句で五月晴れの蒼空には鯉幟が爽かな風をいっぱいに孕んで見るからに勇ましい風景である。

昔、フランスではある貴族の間に男の子が生れると、その子の名と生年月日を彫刻した銀環を鯉の尾鰭に結びつけて放つ習慣がありました。ある古城の堀に獲れた大鯉についてゐた銀環によって、その年から二百年も前の時代に放ったものである事が分りましたが、鯉の壽命はこの二百年がレコードです、我國では琵琶湖で身長五尺五寸、胴周り四尺、十二貫目といふ鯉が凡そ七十年位であらうといふのが最も長生のレコードです。

鯉は植物の年輪のやうに、眞皮から出來た薄い角質の鱗が、鰓蓋の下から尾鰭のつけ根まで三十六枚あって、成長と共に輪環を現しその數によって鯉の年齡を知る事が出來ます。

記録によると鯉は始めは中央アジヤに生れ三千年ばかり昔支那に入り、日本へは千八百五十年前、景行天皇の時に渡來したとあります。

養鯉は百餘年前信州の領主、内藤豐後守が大阪から來た淀鯉二尾を飼ったに始まり、今では信州が日本一の養鯉國となって居ります。

新鮮な野菜に恐しい寄生虫の卵

人體内に侵入する徑路と豫防法

野菜に拂底して居た滿洲にも新綠の候と共に新鮮な野菜が食卓を賑はせるやうになるのですが、この時期になると一つ醫者の方からいって誠に困ることが出來るのです、それは野菜を通しての色々な寄生蟲を人體内に侵入させるといふことです

寄生 蟲には蛔蟲、蟯蟲、鉤蟲、ジストマ、アメーバー、十二指腸蟲、絛蟲等に非常に澤山の種類がありますが、その中最も頻繁に人體に寄生するのは蛔蟲、蟯蟲、絛蟲であります、滿洲では特に蛔蟲と蟯蟲が多いやうです、蛔蟲は子供(野菜を食べるやうな年齡)から老人に至るまで寄生するのですが蟯蟲は重に四歳から八歳位までの子供に多く寄生します、蛔蟲が寄生した場合は胃痛と疝へ突然眩暈を起し、痛や嘔き氣を伴ひます子供の時だと特に腹痛が激しく起ります、寄生の場所は小腸と大腸ですが、これに寄生されると營養分を横取りされるばかりでなく蛔蟲自身が有毒素を分泌しますのでそれが種々の

病氣 の原因になります、腹痛などもその毒素のためと蟲の運動の爲めに起るので若し小學校に通ふ子供などが寄生された場合は顔色蒼白となり頭痛、腹痛等のためにどんどん成績が低下して行きます、それから最も恐ろしいのは、これが盲腸の蟲樣突起に首を突込むと激しい盲腸炎を起すばかりでなく盲腸から出た膿のために腹膜を犯され腹膜炎を起し、それが相前後して起った場合は治療は却々困難で一命を捨てる場合が多くあります、蟯蟲は肛門を距る五六センチの處に寄生し卵を生むために肛門の外部に出て非常な痒みを起させ睡眠不足に陷らせます、それればかりでなく往々惡い習慣を作らせることがあります、これは野菜等から入る事は極まれで親や兄弟の體内にある卵が爪の間につきそれが食物、食器等について

子供 の消化器系統に入って行くといふ徑路を取ります、是を驅逐するには普通の濃い鹽水十五グラムに酢を五グラムの割りで混合した液で灌腸すると容易に目的を達せられますがパンツ、シーツ等を消毒し爪をよく切ることが必要です、これは家族全體が注意するやうにしなければ駄目です、蛔蟲を驅除するにはマクニン劑が一番効果があります、賣藥でも今は安心して使へますが効果は醫師の調劑によるものより遙かに劣ると考へねばなりません、これは專ら野菜等に附着した卵が體内に入るのですから野菜を充分消毒せねばなりません、五百匁の野菜には十二、三個の卵は必ず附着して居ります、支那人の賣る野菜には殊に多いやうです、その外生水を飲まぬこと、齒をよく清潔にして置くこと等を

豫防 として注意する必要があります、次に十二指腸蟲は被胞幼蟲といふのが皮膚若しくは粘膜より肺臓を通り小腸の上部に寄生するものです赤血球を吸はれるために極度の貧血を伴ひ非常に身體がだるくなります、それが原因で種々な病氣を惹き起すことは多々あります、足の裏から入るものですから跣足で泥の中などを歩まぬことが必要です、絛蟲は十二指腸蟲より却て多く、千人に十人位の割合で獸肉や生魚、特に鮭、鱒等を食するものに多く、これは二日間の絶食をなし入院して治療を受けなければ完全に驅除することが出來ません。(大連醫院小兒科醫員室)

スポーツ用語

オーア(漕艇)ボートを漕ぐに用ふる木製の長い櫂のことで普通オールともいふ

オーバア・フェンス(野球)打者の打った球が塀又は木柵を越えることをいふ

オーダー(野球)バッティング・オーダーの略稱で打順のことをいふ

オフィシアル・スコアラー(野球)一つのリーグに正式に定められた記録係のこと

家庭顧問

お腹に玉子大の塊

【問】四年前に四人目の子を安産しました。産後何一つ無理もしないのに六ケ月ほど經ってお腹に玉子の大きさ位のかたまりが出來ました。別に身體には別狀なく月經も七ケ月目からキチンと二十八日毎に來潮します。當地の醫師に診せましたら心配する程のものではないが大連に出た時X光線で見てもらふやうにと申されそのまゝにしてゐます。晝間は別に氣がつきませんが夜安靜にしてゐますと五、六ケ月の胎兒が動く位にそのかたまりが動いてどうかした調子にそのかたまりが臍の上までグッと押上げて來ると嘔氣を覺えることがあります。このまゝにして置いてよいものでせうか(普蘭店の女)

【答】**恐らく卵巣の腫瘍でせう** 醫師が親しく診察して診斷がつかずレントゲンの診斷をまってゐられるのを紙上で診斷するのも無謀ですが若しそれが婦人科の腫瘍でしたならば恐らく卵巣の腫瘍でせう。それでしたらかたまりは下腹のずっと下の方に在って、例へば尿が膀胱に溜ったり便秘したり、腸内にガスが充滿したりすると上の方に壓しあげられます。其腫瘍の莖が長ければ長い程動く範圍も廣いわけで、臍の上までも移動するとすれば可なり長い莖です長い莖のものは何かの衝動のためにその莖が捻ぢれて血液の環流を障碍され甚だしい痛みを起し腹膜炎のやうな症狀を起す危險があります。卽時婦人科醫をおさづれてそんな性質のものかどうかを確定されることをおすゝめします(岩男其二郎)

お花見のおぐし 先づ清楚な氣品を

お花見のおぐしは多少華やかであって結構ですが、明るい陽の下に見るのですからなるべくくどい技巧をさけて清楚な氣品をのぞましく思ひます。さういふ氣持から御自分でお上げになれる若奧樣とお嬢樣向のお花見の洋髮を選んで見ました

◇**奧樣で** したら額の形によってオールバックなり或は目立たぬ程度に七三なり六四なりに淺く分け、大きくとつた方にゆるやかな幅の廣いウエーヴを一本半、反對側にせまいウエーヴを一本軽く造ります、耳は全部出すと感じがきつくなりますからごく自然に耳を半ばかくしてゆるやかに結び、結んだ毛先は二つに分け下側にれちって結びその先を上は上側に、下は下側に押込んで髷だけにネットをかぶせてとめます、全體にネットをかけたのは不自然な感がありますからせめてお花見だけは止したいものです

◇**お嬢樣** ならハッキリと七三に分け三分の方は全然ウエーヴを抜きにし、七分の方に一本派手なウエーヴを作り、トップは一切使はないでチンマリと結び上げませう。髷の位置も春らしく心持高いところにごく無造作に軽く造ります、額や小びんの後れ毛を一寸カールしますと愛くるしくなりますし、この頃あんまり流行らないやうですけれど淡色の造花のかんざしなどお花見にはうってつけだと思ひます(内田秀子さん)

催しもの

▲**愛護章販賣**(乳幼兒愛護週間)大連市内各女學生、婦人團體聯合會愛婦支部、社會事業關係員は六日午前九時から午後五時まで兒童健康相談事業資金募集のため櫻の造花を街頭で販賣します

▲**あかんぼ審査會** 六日午後一時から四時まで旅順新市街方面の赤ん坊審査會を旅順醫院小兒科で開きます

▲**大連花祭り** 六日大連幼稚園で甘茶接待、午後十二時半から同所で灌佛式を午後一時半から兒童大會を開きます、なほ午前十時からは奉祝行進があります

學校便り (五日)

▲春季招魂祭にあたり大連市内各小學校では尋常四年生以上中央公園内忠靈塔に參拜▲皇太子殿下御降誕奉祝運動會――大連春日小學校▲端午節供講話――同大廣場、南山麓兩小學校▲節句講話とお伽會――同朝日小學校

滿日婦人團の共產黨判決傍聽

摘草 S M 生 【2】

學藝

芹は朝鮮人や支那人が盛んに田甫に作るので、春先にはどこの市場にも出廻りますが、これはやはり氷の水の小波を寄せて流れる、いさゝ小川の縁などに自然と生ひた野芹を摘んで食べるに越したことはないので、肉類の鍋物や汁物に入れても結構ですが、ざっと茹いて芥子を加へた酢味噌で食ふと風味があって好いものです。

薺はぺんぺんぐさの俗稱によって通る、誰方も先刻御承知の雜草です。内地では七草の粥にほんの申譯ばかりに入れるくらゐのもので、ざらに食ふことを聞きませんが、朝鮮や滿洲では粥にする外に汁の身にしたり油でいためたりして平生でも食べます。大して甘いといふ程のものではないのですが雜草としては可也食へる方でせう

艾は草餅や粽にすることは内地、朝鮮、滿洲共に變りはありません。粽は笹がありませんので蘆の葉でくるみ、草餅は滿洲では薄羅餅といって内地と同樣にかいわり饅頭のやうな形にして中に甘いうに、芥子を加へた味噌よごしが一番でせう。

蒲公英は支那人は俗に白々菜とか餑々丁兒とか呼び、汁の身にしたり煮付にしたりして食べますがこれはどうも内地の田舍でするやうに、芥子を加へた味噌よごしが一番でせう。

つくづくしはすぎなの子で、支那人はその穗の形に因んで筆頭菜といひます。ざっと茹いておいて鰹節を餘分に使ひ、砂糖醬油に酒か味淋を加へて甘辛く煮びたしにしたものが、上戸にも下戸にも喜ばれるやうです。

嫁菜、繁蔞は大連や旅順あたりにはちょいと見當らぬやうですから、こゝにはわざと申し述べません。

右は七草に因んで、野生でもまんざら棄てたものではない、といふほんの一端を示したに過ぎませんが、支那人が山產と稱して常食にする本草を、一々した分には際限のないことでありますから、そのうち目先の變ったところを二、三撰んで、次に御紹介しておきます。

春の郷土點景の一として、内地の茶摘みと比敵するものに楡の葉摘みが數へられます。これは支那人が白楡とか花楡とか呼ぶ、はるにれの新芽を摘んで惣菜にしたり點心にしたりする行事であります。朝鮮ではその摘み取った新芽に米の粉や麥の粉をつなぎに入れ、よく搗き合せて餅にこしらへ、佛夕即ち四月八日の灌佛會の晩に、客を招んで御馳走をする慣はしでありますが、滿洲でもあながち佛夕と限らず、同樣にして食べます。取別けその花――といふと、皆樣も多分御承知でありませうが、楡の花は葉が幾つも重なり合って、長く房のやうに垂れた恰好をしてゐるので俗に楡錢兒の名があります。それに粟の粉や唐黍の粉をつなぎに入れてこしらへた楡錢兒糕といふのが珍重されてをります。山家の點心としてはちょいと乙なものです

安全飛行機

サンフランシスコのジョン・スミス氏に依って又新型飛行機の設計が發表された これは飛行機と飛行船の合ひの子の樣なもので安全率は百パーセントの上に然も速力は普通の飛行機と同じく時速百哩とのことですから實現の曉は大いに普及化されるでせうが、未だ設計だけのことですから果して豫期した効果で實現するのやら……?(寫眞は千分の一の模型をもつ設計者)

音樂の生活化 大連音樂研究會に望む

大連音樂研究會は其の純藝術的目標において、ジャズの傾向に左右される大衆、ジャズ要素に普遍化した音樂壇に一石投ずべく有意義なスタートを切り先般第十回の演奏を終へたが、時代は音樂の生活化時代、感覺は臺爵輕薄な音頭時代にあり、日比谷は勝太郎の添へ物として一流樂人の聲姿に接する有樣である然しこの狀態も飽和、過度にあり現今國民精神に、文學に、純粹性が叫ばれる如く純音樂も多彩な特來を控へてゐる、同會會員も上野に學んだ集りだけに器樂、聲樂にも本道を示し態度も眞劍であるがなほ時代性も味得して十八世紀の再表現のみに止まらず大滿洲と云ふ特種な音響にまで染手して欲しい、演奏場がヤマトホテルであると云ふプチ、ブル圈内へのノーブルな雰圍氣のみに醉はせず、各々プレイヤーの持つ難しいオハコは後の後に廻して解釋の易しいプログラムから順次聽衆の耳を教育して可きである、是が眞の文化指導であらう、音樂が象徵的氣分として耳による藝術であるため哲學的、幻想的日本民族に於ては甚だ容易に解する感受性がある、西歐に比して音樂鑑賞水準の低かった歷史も今は是等先覺團に伍しつゝある狀態となった、正しく導く純音樂への基礎づけも、かゝってこゝに責務がある(QRF)

結核撲滅の提唱

南滿保養院長 醫學博士 遠藤繁清

七、結論

一般在住民としても、近年結核豫防乃至健康增進に對する態度に大分進步を示して來た樣であるから今其二、三例を擧げて其傾向を愈々助長したいと思ふ。

一、年々戶外生活奬勵の宣傳が行はれ其効果の表はれとして戶外散步や、魚釣りなどの人が著しく多くなり、乳母車の賣れ行きも多くなり、窓を開く家が目立って多くなった、又煖房調間の家が續々と出來たり、冬季の室溫をあまり高くせぬ事が流行して來た

二、健康診斷を需める者が多くなった、多少異狀を自覺する者は勿論、何等異狀なくとも小學校入學前とか、中等學校或は高級學校入學前に念の爲めにといふ受診者も日增しに多くなる

三、滿鐵初め諸會社が新社員採用に當り、體格檢査を嚴重にして結核病者又は發病のおそれある者の入社を防ぐ事に努める樣になった

四、極初期に入院治療を望む者が次第に多くなった、之は初期入院の効果がよく知られて來たからである

五、養護學級及び養護學校の必要が各方面から唱へられ、小學校でも中等學校でも先覺者が既に小規模ながら實行を開始した

滿洲の結核撲滅事業も大分機運が熟して來た樣に思ふ。

惟ふに國防の基礎は國民の力にある、國民の力は健康と生活の安定福祉を基調とする、近時軍部當局が國民生活に對する内政にも重大關心を持つに至った所以も玆にあるであらう、故に國民の健康を蝕み生活の安定を脅かし福祉を害ふ處の結核禍は正に國防の基礎を危くする禍根と云はねばならぬ。祖國の前衛を以て任ずる吾々邦人は愈々結束奮起して、結核撲滅の美果を收めん事を切望する。

滿日柳壇課題

◇課題「花見」「緣談」「夏の服」
◇五月十五日締切(各題五句)、
◇各題必ず別記(用紙半紙型)
◇佳吟に薄賞を呈します
◇本社編輯局川柳係宛

新刊紹介

英文つれづれ草(エビー著)世界に誇る我日本文學が近頃英譯されて海外に紹介されることは全く喜ばしいことである、日本文學の華と仰がれる源氏物語から、古くは日本文學の淵源をなした古事記、さては方丈記、奧の細道などは既に英譯されてゐるが、今度はエビー氏に依って、吉田兼好法師の筆になる「つれづれ草」が紹介されるに至った、これは我々日本人が英文學を通して彼の地の歷史を知り、又彼等の間に流れてゐる思想の動きを探ると同じ意味に於て尊い日本思想を外人に知らせることは眞に有意義なもので あることを確信し、敢て本書を推稱する(發行所東京三角堂、價金七十五錢)

▼塔影(第五月號)特に本號は「院展試作」「春の靑龍展」「戊辰會」等凡そ春のトップを切った諸展覽會の作品を殆ど全部にわたり原色版及寫眞版にて紹介し、記事は研究と興味に富み、展覽會評亦公平に正しく作品を批判し盡してゐる(東京麴町區元園町二ノ一〇其社、價一圓二〇錢)

▼農業世界(五月號)發行所東京市日本橋區博文館、價四十錢

南蠻彩船（121）

鈴木氏亨作
布施長春畫

枯野の誘惑（三）

——何者だらう？

神か？
魔性の者か？
狐狸か？それとも人間か？

たゞの眼？否、女ぢやねえこさは解り切つてゐるが、彼女に、どうして、青目の壺、赤目の壺の秘密が解つてゐるのだらう？

「畜生！これだな。大先生がゆふべ、眼を皿のやうにして云つたのは、——」

こゝで一番、臍帶を締めなほさなければならない。——決意が、疲勞に、にぶつた眼を焚火に光らした。

女は、依然として勝ち誇つたやうな態度で笑つてゐる。否。笑つてばかりはゐない。流眄が蜘蛛の巣のやうに、淫媚な笑ひで、彼を包まうとしてゐる。五右衛門の意識は、多分に戰闘的氣分に燃えてゐた。

（なんだ！この阿魔！俺を誑かさうたつて、そんな手にのるものか。屹度この女の正體を暴露してやらう……お、、さうだ。一刻も早く地獄谷へ行かにや）

「後生だ。お前さん、地獄谷を知つてゐるなら、つれていつて貰ひてえもんだが！」

彼は辛うじて云ひ得た。

「よしておくれよ」

女は投げるやうに云つた。

——やつぱり人間だつたんだ。それにしても何者だらう？

女は焚火の近くへ寄ると、枯草の上へ腰を下した。そして白蠟のやうな、はちきれさうな足を投げ出した。

彼女は世の羞恥といふことを知らぬらしい。彼女には處女の持つてゐる誇り、そんなものを超越した、神秘的な、なにか知らぬ、野性的だが、崇高な力を感得してゐるかも知れない。

五右衛門には、それが眼障りで、氣になつて、しようがなかつた。

「一體、お前さんは、何處から來たんだい」

女はやつぱり答へない。

「地獄谷へ行きたいんだ。道を教へてくれよ。頼む！頼むからよ」

「うるさい人だね。いつまでそんなことを云つてるんだい。わたしはかうして、こゝにしばらく凝としてゐたいんだよ。それが分らぬお前なのかい」

かうなると、五右衛門は、さつきの女が、お前のほしいのは、青目の壺、赤目の壺だらうといつた言葉が氣になり出した。

冬の朝の日は、仄かに四邊の枯木や、梢を染め出して、焚火の色も段々薄れてきた。

夜が全く明け放れたのだ。

人里遠く離れた森の奥にも、篝が鮮かになしてゐるものと見えて、どこかで囀つてゐる寂しい聲が、かすかに聞えてくる。

女は熱心に火の燃えてゐるのを好奇的な眼で見詰めてゐる。

五右衛門は困惑しきつてゐる。

——さうだ。こんな女は捨てゝ、地獄谷へ行かねばならない。さうして、一刻も早く、坤齋先生からの使命を果さなければならない——

曉風の冷やかさが、彼をいくらか本心に還した。

けれども、どうしてこの女があの壺の秘密を知つてゐるのだらう。放つておいていゝのか知ら。

さも考へられる。

「お前さん、壺をどうして知つてゐるのか、それを話してくれないか。そしたらお前に、浪花の町から、なんなりと好きなもの買つてきてあげる」

日本棋院春季大手合戰譜

先番 二段 田中不二男
二段 藤澤庫之助

制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

●三一そノ十六（10分）　○三三よノ十六
●三五よノ十七　○三六わノ十六
●三九たノ十三（7分）　○四〇よノ十五
●四三れノ八　○四四よノ八
●四七わノ十七（1分）　○四八をノ十六（2分）
●五一ほノ十一　○五二にノ七（14分）
●五五へノ七（1分）　○五六ほノ九（84分）
●五九さノ九　○六〇へノ十（7分）
○四〇劫トル（所要時間累計白一時卅九分、黒一時卅九分）

●三三たノ十七　○三四かノ十五（1分）
●三七よノ十七　○三八よノ十四
●四一かノ十…　○四二たノ十四（5分）
●四五たノ…　○四六わノ十三（2分）
●四九ろノ十…　○五〇ろノ十二（4分）
●五三はノ…　○五四はノ六（2分）
●五七にノ…　○五八ほノ八

—【2】—

對局者の言葉

（黒）三十三で（れ十五）にトルのは、白三十三とアテられて、どうも棋がむつかしくなりさうです

（白）三十四、三十六と打つたのはまづいやうです、どう打つものでせうか——

（白）四十二では一本（よ十二）にノゾいて置く方がよかつた

（黒）四十三は變でした、當然、四十五に單に打つべきです、白に四十四を利かされたのは、如何にもシヤクですし、また四十三の手が働きのとぼしい手になつてしまひました

（黒）四十九は惡手です、變な事を考へて居たものですから——

（白）五十四は重かつた、黒に、五十五とポーシされては、窮屈になりました、この手では（と七）へ二間トビして、次に黒（は七）へツケてくれば（へ三）へでも打込んで（は八）と約へるアヂがありますから種々手段が生ずると思ひます、黒に五十五と打たれて棋が急になりました

戰の跡 ◇白三十四と打つやうな意はない、この手では（よ十一）とツケるやうな筋、その時黒（よ十二）ならば白（た十）とキル、又黒（よ十二）の方にハネれば白（か十二）とオサへる等、とにかくキビしく打つべきである◇黒四十七は打たざるに如かず、白をアタックするのみで大した効果がない◇黒四十九、惡手と言ふにはあたらない、白五十との交換は問題なく惡い◇白五十四、對局者のことばに同感

本社特選 新棋戰【其三】

香落
七段 宮松關三郎
五段 坂口允彦

【圖は七六銀迄の局面】

△宮松氏持駒ナシ

▲九六歩　△同　歩
▲同　香　△九三歩
▲八五歩　△二八玉
▲九三桂　△三八銀

▲八四飛　累計三十手

土居八段講評 坂口君が敵の八五桂跳を豫防しての九六歩同歩、同香の仕掛けは面白い、宮松君の二八玉は折角の九三歩が無効となる慎れあり、此處は七四歩同歩、九二歩成、同飛、六五歩と挑戰して大駒の捌きを圖るところ

萩原七段解説 坂口氏の九六歩の攻撃は敵玉の陣容の不備に乘じたものである、宮松氏の九三歩は、九七歩と打つと同香成、同桂、九二飛、九八飛、九六飛、六七銀、六五歩と攻められて惡いのである、九三歩は敵の九二飛廻りを消す意味に打つたのである、坂口氏の八五歩は、飛車の活動が狹いので、敵の六五歩突に備へる意味である（六五歩なら八六歩と突いて飛車の活用を含む）宮松氏の二八玉は、次に三八銀と自玉の整備を圖つたのであるが、敵に九三桂と貴重な歩を取られて面白くない、此處は七四歩と指し同歩、九二歩成、同香と敵飛を牽制して次に六五歩と角の交換を強要して八三角の筋を狙ふべきである。

ラヂオ

新京

…曲）四年生數名、伴奏四年鈴木恭子（三）ピアノ獨奏「ソナタ」（ハイドン作曲）新京室町小學校四年生勝津直子（四）齊唱、同校六年生數名、伴奏矢島先生

五・二〇（奉天より）齊唱と獨唱（一）鯉のぼり（二）ほゝづきの唄（三）廣瀨中佐（四）新入生（五）鳥籠（六）朧月夜、奉天彌生小學校兒童、指揮武田喜平

五・四〇（一）幼年童話「ポチとにはとり」竹田幸雄（二）童謠（イ）春（元木瑞枝作詞）（ロ）お節句（山田健二作詞）伴野政江、伴奏野尻粂

六・〇〇 ニユース、職業紹介事項

六・一五 講演「早起ラヂオ體操に就て」大連市長小川順之助

六・三〇（東京より）舞踊劇「謙信關東入」山崎紫紅新作（時）永祿三年三月（場景）一、相州小田原城蓮池門、二、鎌倉鶴岡八幡宮廻廊（配役）北條の臣多目周防守（坂東彌三郎）同石巻隼人（市川市蔵）同金子十郎（坂東太喜藏）町の女お濱（坂東しうか）太田三樂齋（澤村訥子郎）成田下總守長安（市川段四郎）上杉の臣上田能登守（松本高麗五郎）淨闘院法印原雅（坂東彌好）神主山城守時信（坂東彌五郎）社人播部（坂東…

一二・〇〇 時報
〇・〇五 經濟市況（前場）金銀相場、外電、特產、各地株式（日滿語）
〇・三〇 ニユース
〇・五〇 大連と同じ
三・三〇 經濟市況（後場）
四・〇〇 宮廳其他公示事項、局よりのお知らせ、ニユース（滿語）
四・三〇 ニユース、番組豫告
四・五〇（新京より）ニユース（英語）
五・〇〇 子供の時間（各局合同）
五・〇〇 新京と同じ
五・二〇 齊唱と獨唱、奉天彌生小學校兒童、指揮武田喜平
五・四〇 大連と同じ
六・〇〇（東京より）ニユース
六・二〇（新京より）滿語講座、高宮盛逸
六・四〇（新京より）日語講座、植松金枝
七・〇〇 大連と同じ
八・〇〇（新京より）謠曲漫談
八・三〇（東京より）時報、ニユース
八・四五（新京より）ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

大連（JQAK 六五〇KC）五月五日（招魂祭）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
一〇・二〇 春季招魂祭式典實況＝中央公園忠靈塔前式場より中繼＝
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報
〇・〇五 經濟市況、ニユース
〇・五〇（東京より）野球試合實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝東京大學野球聯盟リーグ戰（慶應對明治）
三・三〇 經濟市況、ニユース
五・〇〇（新京より）全滿連絡子供の時間（一）ピアノ連彈「祝祭ポロネーズ」（ヴオルフ作曲）新京高等女學校五年生塚本八重、出島久枝、栗原陽子（二）三部合唱（イ）春が來た（小學唱歌）（ロ）空を守れ（德山璉作詞、作曲）四年生數名、伴奏四年鈴木恭子（三）ピアノ獨奏「ソナタ」（ハイドン作曲）…

好三郎）宇佐美駿河守良行（市川染五郎）警固の侍金吾（松本桃四郎）近衛利久（坂東鶴之助）鳴物連中芳村伊久四郎社中

七・一〇（大阪より）長唄「橘葉慶」唄吉住小四郎、吉住小三藏、吉住小三郎、三味線稀音家六四郎、稀音家和三郎、稀音家六治

七・三〇（東京より）獨唱（一）目出度目出度の若松樣よ（日本古謠、關屋敏子作曲）（二）江戸子守唄（日本古謠、關屋敏子作曲）（三）野いばら（川路柳虹作詞、關屋敏子作曲）（四）歌劇「椿姫」（ヴェルディ作曲）（五）見よやさしき雲雀をイオレッタの詠唱、ヴェルディ作曲）（六）歌劇「セビリアの理髪師」（ロッシーニ作曲）（ビショップ作曲）（六）歌劇「セビリアの理髪師」ロジナの詠唱、ロッシーニ作曲）＝新交響樂團練習所より中繼＝關屋敏子伴奏日本放送交響樂團、指揮ニコライ・シフエルブラット

八・〇〇（東京より）時報（東京より）時事解説
八・三〇 ニユース、氣象通報
八・三一

奉天（MTBY 八九〇KC）五月五日

午後の部

一二・〇〇 時報

京城（JODK 九〇〇KC）五月五日

午前の部

六・三〇（東京より）基礎獨語講座（十二）橋本忠夫
七・〇〇（東京より）ラヂオ體操
一〇・〇〇 氣象通報（東京より）
一一・〇〇（東京より）大日本聯合青年團皇太子殿下御誕生奉祝大會實況（第二放送に依る）＝明治神宮外苑競技場より中繼＝
一一・〇五 料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場、京城府廳水產市場發表

午後の部

一二・〇〇 時報、今日のプログラム發表
〇・〇五 尺八と詩吟（一）尺八獨奏、大倉琴堂、（二）追分節尺八大倉琴堂、唄岩本由彌、（三）詩吟（イ）孤軍奮闘、（ロ）日本男子（ハ）十六の男子、（ニ）衣は鉄（ホ）雲を排して岩本由彌（四）尺八二部合奏「利根の船唄」大倉琴堂、大友琴馨
〇・四〇 ニユース
一・五〇（大連と同じ）
二・〇〇 家庭講座「母乳の話」城大病院小兒科長醫學博士橋光太郎
四・〇〇 ニユース、職業紹介事項
六・〇〇（東京より）童話劇
六・二〇（東京より）コドモの新聞、村岡花子、志賀勝
六・二五（大阪より）英語講座（二の六）
七・〇〇 同ニユース、天氣豫報
七・三〇（大連に同じ）
八・〇〇（大阪より）時事解説
九・〇〇（東京より）時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表

ラヂオの相談欄開設

一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名 大連市東公園町滿洲日報社内「ラヂオ相談係」

昭和九年五月
滿洲日報社

全國乳幼兒愛護週間
五月二日より八日まで
醫者の来る迄
無代進呈
六月十日まで
醫者へのご奉仕
わかもと愛用者へ
醫學博士 小田美穗著
病魔を拂ふ愛兒の健康祭
胃腸 榮養
錠劑 わかもと
專賣特許
五月五日の端午節は、愛兒の災厄を拂ひ、その成長を祈る爲の儀式ですが、恰も時を同じうして「全國乳幼兒愛護週間」が催されるのは、誠に意義ある企てと云ふべく、乳幼兒死亡率遞減を目指して、創業以來努力を續けて來ました本會は、この擧に滿腔の贊意を表すると共に、進んで全國の御家庭がこの運動に協力され、古い儀式を新しい愛兒の健康祭として、現代に再生せしめん事を提唱するものであります。
乳兒の胃腸を強め 消化不良を防ぐ
腺病質を改造し 成長を助ける
醫者の來る迄
一家に一冊常備して
御重寶な家庭醫學の栞
乳幼兒愛護と本會の事業
藥價低廉
三百錠入 一圓六十錢
三百錠は十才前後の兒童に約四十日量、五才前後には五十日量、三才前後は六十日量に當る。
發賣元・東京市芝公園
榮養と育兒の會
電話芝(代表)一一七五番 振替口座東京一七〇〇番
海外代理店
三井物産株式會社

劍尖火を吐き 肉彈相搏つ壯觀
秩父宮、竹田宮兩殿下台覽に 氣勢揚つた天覽武道大會

劍道の部

【東京四日發國通】天覽武道大會場は試合の進行につれ愈々息詰るばかりの緊張を示し午前十時には竹田宮恒德王殿下の御來臨あり場内彌が上に氣勢揚つた

第十一部　西榮之助(滋賀)二點、弘原茂一(山口)一點、志田三郎(栃木)三點、御供源(山形)零點
志田三郎は元早大劍道部主將、二刀の使ひ手で西と決勝を爭ひ大接戰となつたが志田小手をとり西胴をとり睨み合のまゝ時間經過し延長戰となり志田少刀のさばきあざやかに見事小手をとり優勝

第十二部　桝海辰夫(大分)三點、士屋清(愛知)二點、南部博松(富山)一點、紙屋清作(石川)零點

かくて第一回戰は午前十一時終了し各部優勝者の第二回戰組合せは抽籤の結果左の如く決定した

第一部　野間、志田、萩
第二部　小笠原、夏迫、石田
第三部　菅原、松本、瀨下
第四部　藤本、桝海、小川

右は何れも總當り法で試合は愈々最高潮に達する譯である、第二回戰は中野、上田兩範士、伊藤教士審判の下に午前十一時より開始

一部　は野間、志田の胴を取つたまゝ時間切れとなり野間の勝となる
二部　は小笠原、石田の胴、面を見事にきめ付け小笠原の勝
三部　は瀨下先づ面を取り續いて小手をとつて菅原を退く
四部　小川、桝海の胴を取つたまゝ時間切れとなり小川の勝つ
一部　野間の劍益々さえ飛込み樣萩の胴面をきめて野間勝つ
二部　石田小手夏迫面を返したが最後に石田の面きまつて石田勝つ
三部　瀨下松本は瀨下小手を先取し松本胴を拔いたが瀨下再び小手を入れて瀨下勝つ
四部　兩刀の藤本は壓倒的に松海胴小手を取つて藤本勝つ
一部　志田萩の面を取つた儘時間切れとなり志田勝つ
二部　小笠原小手夏迫面、小笠原再び小手を取つて勝つ
三部　松本菅原の面小手を取つて勝つ
四部　藤本の兩刀愈々さえて胴小手を續け小川を破る

斯くて二回戰は一部野間、二部小笠原、三部瀨下、四部藤本優勝と決し午後一時終了、直に明日の天覽准決勝組合せを抽籤左の如く決定した

野　間——瀨　下
小笠原——藤　本

柔道の部

【東京四日發國通】天覽武道試合全國府縣選士柔道第一回戰は午後零時四十分再び大太鼓の合圖で第一、第二兩試合場において開始した、第一は四十四組、第二は四十組、合せて百六十八名の强豪が各範士、教士の審判下に六十疊敷の眞新しい青疊の上に颱風を捲起したがその成績左の如し

第一部　原田金藏(長崎)四、中野仲秋(長野)三、佐藤勝太郎(秋田)二、平田廣司(宮崎)一、宮城菩七(宮城)〇
(第一第三部は第一試合場、第二第四部は第二試合場)
原田の剛力はその强引の業に物を言はせて四者を大業で薙ぎ倒したが中野はよく善戰した

第二部　田代文衞(愛知)四、伊勢治(關東州)三、秋月安吉(愛媛)二、山田勳(岐阜)一、森口二郎(北海道)〇
前早大主將剛勇を以て鳴る伊勢と高技を誇る田代は共に三勝の後對戰、優勝候補同志の戰ひとて激しい競合ひを續け伊勢は得意の跳腰に、田代は内股巴投げに秘術を盡して戰つたが田代の内股に勝負を決して伊勢惜敗

第三部　俣野淸(鹿兒島)四、宮川濟(大分)二、諏訪章(栃木)三、尾仲正義(奈良)一、中谷一敬(石川)〇
俣野三段は十九歳の若武者だが强敵を壓倒して優勝の榮を得た

第四部　橫田安次(新潟)三、落合一三(廣島)二、田島行一(群馬)一、中田一(島根)〇
橫田錬士は田島、落合に對し終始攻勢に出て優勢勝ちとなり中田に對しては見事な吊込足をきいて優勝す

第五部　定松繁雄(佐賀)一、後出治男(和歌山)〇、柿崎重彌(神奈川)二、平田良吉(京都)三
平田三段は村田選士と並んで優勝候補だけあつて流石の柿崎も小兵で惜敗け、平田の實力よりすれば全勝は當然

第六部　西村恵一(山口)一、小林義雄(島取)〇、成田萬藏(青森)二、村田與吉(東京)三
村田精錬證は優勝候補でその技に敵するものなく輕く全勝

第七部　三輪父一(靜岡)一、太田富夫(福井)三、石橋正夫(三重)〇、高崎勝喜(福島)二
太田、高崎共に二勝の後對戰し技量伯仲接戰を續けたが遂に老巧の太田逸る高崎を左跳卷きで押へて勝つ

第八部　加口清三(富山)二、清谷鮮造(樺太)三、八木德三郎(滋賀)一、鎌田四郎(岩手)〇
清谷、加口の兩選士は技量伯仲してゐたが清谷の内股きまつて加口惜敗

第九部　富澤通次(千葉)〇、村上一雄(福岡)二、辻本實之介(熊本)三、永野雙(高知)一
辻本最も元氣にて而も襄業に巧み、村上の内股は深すぎて伴倒れとなつたが辻本逆を取つて見事に勝つ

第十部　阿部讓(沖繩)〇、五十嵐九兵衞(山形)二、平田行雄(朝鮮)四、谷左田榮次(岡山)二
五十嵐、谷左田、平田の三者とも二勝のため決勝戰を行つた結果、平田崩れ四方で五十嵐を破り、平田、谷左田は平田攻勢で勝ち優勝

第十一部　關口八郎(山梨)〇、小野原宏(臺灣)二、武田市郎(德島)一、神原良太郎(大阪)三
大阪神原流石五段の貫祿を示し背負ひ跳腰さ大業に全勝

第十二部　上妻利男(兵庫)二、細川高震(香川)〇、杉山穰(茨城)四、伊田義廣(埼玉)二
上妻、伊田、杉山ともに二勝、決勝戰の結果杉山、上妻は上妻攻勢に出でたが杉山、一本きまる、杉山拂ひを返して一本きまる、杉山伊田の試合は杉山崩れ四方に押へ更に逆を取つて勝ち優勝、斯くて午後四時廿分一回戰を終る

第二回戰

【東京四日發國通】全國府縣選士柔道第二回戰は四時四十五分秩父宮台臨あらせられて開始した、組合せ左の如し、審判磯貝範士、中野、高橋兩教士

第一部　清谷、太田、原田
第二部　田代、辻本、平田(良)
第三部　橫田、村田、神原
第四部　平田(行)、俣野、杉山

試合結果左の如し

勝　　　負
太　田——清　谷(優勢勝ち)
辻　本——田　代(優勢勝ち)
村　田——橫　田(吊込み足)
俣　野——本　田(行)
原　田——清　谷(拂腰)(優勢勝ち)
平田(良)(出足拂ひ)田　代
橫　田(寒權負傷)神　原
杉　山(大外刈)平田(行)
太　田(優勢)原　田
平田(良)(擔込み)辻　本
村　田(負傷棄權)神　原
杉　山(優勢)俣　野

斯くて秩父宮殿下には御熱心に御台覽あらせられ六時御歸還遊ばされ嚴肅且つ天盛會裡に第一日試合を無事終了した、なほ熱戰の結果、各部優勝者として

第一部　太田
第二部　平田(良吉)
第三部　村田
第四部　杉山

の四選士が准決勝に殘り天覽の光榮に浴する事に決したが組合せは抽籤の結果

平　田(對)太　田
村　田(對)杉　山

と決定村田、杉山兩五段の熱戰は最も血を湧かすものと期待されてゐる

近來稀な好試合
中山博道範士の總評

【東京四日發國通】中山博道範士の天覽試合總評左の如し

今日出場選士は何れもアマチュアにも拘らず固くならず充分技倆を發揮し勝負に運不運はなかつた、勝殘りは豫想通りといつてよい只二刀流の藤本君は全く今迄知らなかつた、一言したいのは皆竹刀が輕過ぎ浮ついた嫌ひがあつた、特に記憶に殘つたのは野間、松本、藤本の諸選士で試合としては河北、松本兩選士の一戰は双方ともあせり氣味であつたが技倆は全く伯仲してゐて近來稀な好試合であつた

豫想通り强豪揃ひ
山下範士の柔道總評

【東京四日發國通】本日の天覽試合柔道審判員山下義韶範士の柔道總評左の如し

出場した選士は豫想通り强豪揃ひであつた、試合時間は早く濟むべき筈であつたが、互の實力が平均し或は初顏合せのため探り合つたり固くなつたりしたので時間が延びた、實力の發揮出來ぬものも少くなかつた、小兵で實に見事な業を有つてゐる者もあつたが體力の差で負けたやうに見受けたが實に惜しかつた

大會選手一行 香港で練習

【香港四日發國通】四日香港に到着した極東大會選手一行は午前八時から平洋丸サロンで出迎への在留邦人有志及び當地體育協關係者との協議の結果選手の練習場並に時間を決定して下船夫々練習を行つた

…に出場した人さしない人さがありますので試合を多くする意味で五、六兩日全新京と對戰します(寫眞は一行の出發)

サイドカー 自動車衝突

三日午後十一時頃旅大道路褪野町附近を星ヶ浦より大タク中島孝運轉手が助手一名、婦人客一名をのせ市内に向け疾驅中、前方より全速力を出して猛進して來たサイドカーに激突し自動車並にサイドカーは物の見事に大破、自動車側は同乘の助手が鼻と上唇に負傷したのみで事なきを得たが、サイドカー側では同乘の小崗子滿人俳優范小喬(一七)は激突と同時に振り落され兩脚とも大腿部の骨を碎き滿人韓樹家も同樣大腿部から折れ暗夜の事とて一時は大騷ぎを演じた原因は夜中人通りのないのを幸ひ兩車とも全速力で道路の眞中を走つてきたのでお互に前方の車を避けるひまがなかつたため

澄田氏のお芽出度

もと滿鐵硬球部主將滿洲國財政部勤務澄田宇太郎氏は今般池谷省三小澤新之輔兩氏夫妻の媒妁により元油脂工業專務野木和一郎氏長女光子孃と婚約整ひ來る七日大連神社において擧式同日午後六時より遼東ホテルに披露宴を催す由

長永氏赴日

大連商工會議所書記長長永義正氏は四日出帆あめりか丸で内地に向つたが七、八九日松江において開催される全國商工會議所理事會出席後裏日本各港の北鮮港對策等視察研究後今月末歸連する由

空に大鯉幟 地に竹刀の響き
畏しけふぞ皇太子殿下 初の御節句

【東京四日發國通】五月の空に大鯉の幟たかく／＼と翻へり天覽武道大會の竹刀の音は大内山に谺して皇太子殿下には五日目出度く初の御節句を迎へさせられるが此の日宮中におかせられては皇太子殿下を御中心に天皇、皇后兩陛下、孝宮、順宮兩内親王樣お揃で種々御團欒、照宮樣にも學習院から御歸還の上大奧に成らせられ、初の節句を御祝遊ばされること、承る、尙ほこの日宮中では午後六時から湯淺宮相、鈴木侍從長以下側近奉侍者一同に對し茶菓を賜ひ御柏餅に御節句を祝はせられると承はる

新宿御苑拜觀 各選士、役員に差許さる

【東京四日發國通】畏き邊りでは武道大會出場の各選士、役員一同に對し六日朝九時より新宿御苑拜觀を差許される旨四日御沙汰があつた

鄭總理令孫 英國から歸る

約二年に亙り英國ロンドン大學に經濟學を專攻中であつた滿洲國々務總理鄭孝胥氏令孫、鄭禹氏夫妻は、あちら生れの可愛いお祖父さんにとつては曾孫を抱いて四日入港うらる丸で歸滿、左の如く語つた(寫眞は令孫)

一九三二年トルコを經てロンドンに行つたが早くも二年の歲月が流れた、主として經濟學を勉强してゐたが、出發當時はまだ滿洲國が本當の產聲をあげた許りだつたが、今度はどんなに變つてゐるかと非常な興味をもつて歸つて來た、滿洲國に關する歐米の關心は大變なものだが最近に至つて非常に好い噂を各地で聞いて内心喜んでゐた、歸滿後の將來はまだ學究の身だ何とも決めてゐない、カナダを經て四月廿一日照國丸で日本に着いたのだが、祖父鄭總理の訪日とは行違ひになつて會へなかつた兩三日大連に滯在の上北行する

畑〇團長らを招いて 高柳將軍邸の觀櫻會

マンチユリヤ・デリー・ニウス社長陸軍豫備中將高柳保太郎氏は四日午後四時より初音町の自邸において凱旋の途にある畑〇團長をはじめ依田少將、飯野參謀、鑄山要塞司令官、久保田參謀長、枝原要港部司令官、長谷部少將、吉井少將、山内電々總裁、竹中、山西、大淵各滿鐵理事、森本法院長等十數氏を招待觀櫻會を開催、紅裙連酒間を斡旋し主客歡を盡して六時過ぎ宴を閉ぢた(寫眞は會場、下中央は畑〇團長立てるは高柳將軍)

本社主催旅順大正公園觀櫻デー
會券發賣締切 本日午後四時限り

滿人を欺く惡い邦人
釣錢詐欺その他頻々

滿人甘しと見てか滿人相手の釣錢詐欺が最近しきりに横行する、そのやり口、方法等は如何にも幼稚極まるものだが滿人の日本人に對する信用を巧に利用したもので何れも後であわてゝ訴へ出るといふ始末「滿人商店員よ、ボンヤリするナ」と小崗子署では管内各滿人商店に警告を發すると共に不良邦人を逮捕すべく各所にその手配を完了した、例をあげると

▲四月三十日午前霞町竹商森成林方店員李延壽(一八)が中央試驗所前で日本人から七十二圓の竹を註文され百圓紙幣を持つてくるからと釣錢二十八圓を奪はれ泣いて訴へ出た
▲五月三日　市内元町十一針金商李東湖は學生手工用として七十二圓の註文を受け第二中學門前で島田と稱する男に釣錢をこれも二十八圓渡した所、待つても／＼百圓の金をくれず第二中學に島田といふ男も註文した事實もないことが判りペソをかいて四日小崗子署に訴へ出た

狂船員の自殺

四日午後二時入港した神戶丸臺灣通所有汽船順丸乾夫佐藤末吉(三四)は一日午後同船が對馬海峽航行中後甲板で剃刀を利用腹部、頸部を突き自殺したが陽氣のせいかいさゝか精神に異狀を來してゐたと

市内バスが電車と合同
近く決定せん

滿洲〇〇統制の實現と共に現在南滿電氣の經營下にある電車およびバス營業を如何にするかは、滿鐵各關係筋でも昨年來種々研究を重ねつゝあり、傍系會社監督機關である監理課では滿電當局の意向も尊重し、これが營業として現在の電車およびバス營業を打つて一丸とする資本金四百萬圓の獨立會社設立案を樹て、鐵道部では同會社の郊外バスが鐵道營業と密接な關係にあり鐵道政策確立の立場から郊外バスのみは鐵道部の經營とし市内バスおよび電車を合同した新會社を設立すべきであるとの案を樹て遂に兩案對立の形となつた、從つて滿鐵では各關係者が集まりこの兩案を中心にしてこゝに滿鐵としての最後案を樹てることゝなり、先日第一回全體打合會議が開かれ清水鐵道部次長、谷川監理課長等參集、先づ監理課案を中心にして討議したが、兩案の説明を行つた程度で一先づ散會した、本月中に更に二、三回會議を開き大體本月中には具體案を得る見込であるが大勢は鐵道部の意向を新會社において充分に諒解し兩者の間に充分な協調をとることに努め、監理課案による新會社の設定を見んとする形勢にある

本年度の初遠征
大連實業團一行新京へ

大連實業團チーム一行十五名は前田、安藤正副監督に引率されて四日十六時二十分發列車で本年度最初の遠征を新京に試みたが前田監督は語る

十三日撫順へ遠征するつもりで居たのですが當日撫順では運動會がありますので一寸早い氣がしますが新京へ遠征する次第です、部員中には關東州野球大會に來るべきシーズンにそなへるため…

松竹トーキー觀賞會（中央映畫館）
『夢みる頃』と『冬木心中』
本日より本社の後援で

…「文明の利器は電氣で御座い」「ガスは文化生活のバロメーター」と互に同じビルで鎬を削つて對立抗爭してゐる電氣とガス、どちらも滿洲景氣の煽りでグングン肥り今ではどうしても增築か新ビル建設より外に非常時對策なく惱み拔いてゐたところ、例の合同ビルは滿鐵の反對でオヂヤン。

◇……

そこで考へ出したのが滿電の大連火災追ひ出し驅の一幕、あちこち新らしい事務所を物色して引越方を勸めたまではいゝが、火災は火災で「出た後部屋の分取りできつと電氣とガスがまた／＼喧嘩をおっぱじめる、火事の果が火事でもやられちや丸損だ、俺の所は火消役、出てたまるものか」と保險會社だけあつて却々拔目がない。

◇……

さう／＼滿電も鋼負けしたのかバスの三階の講堂と輸入組合の三階會議室を借り入れて一時の假住ひ、後で大連火災舌をペロリ「考へても見給へ、常盤橋にゐたら電車の便はよし申分なしぢや、大廣場が中心かも知らぬが大大連の心臟は常盤橋だぜ、さう易々動けるかい?」

滿日案內
人事
教授
貸家
下宿
旅館
賣買
電話と金融
食料品
醫院・治療・名藥
雜件
性病・皮膚病　坂本醫院
小松家本店
大阪商船出帆
大連汽船出帆
日清汽船出帆
日本郵船出帆
近海郵船出帆
朝鮮郵船出帆
松浦汽船出帆
阿波共同汽船
川崎汽船出帆
島谷汽船出帆
船客及貨物
日清印刷所
大連大江町二番地
電3600　電3733
活版・石版・寫眞版
活字・母型
生殖器障害
神經衰弱に
特効
（專賣特許）
コムボルモン
男女子用
コムボルモンは最近世界各國に於て最も進歩せるホルモン學說に立脚し男子用に睾丸、攝護腺、女子用に卵巢の間質及濾胞を主體とし之れに關連する數種の臟器ホルモンを獨特の方法を以て抽出し、其最適量を包含せしめたる聯合ホルモンの最新藥にして、其治療的効果に關しては已に多數博士の實驗硏鑽の結果些々の副作用なく偉効を確認され、從來の類似ホルモン製劑の企圖し得ざる特徵を有し、現代最進の合理的特効新藥なり。
【文獻・說明書送呈】
【適應症】（男子用・女子用共）
生殖器發育不全
生殖器の發育不良・二次的性徵發現不全・不毛症・不姙症・無月經
生殖器機能障害
早〇・夢〇・遺〇・陰〇・勃〇力減退・快〇不良・不感症・膣痙攣等の疾患
性的神經衰弱
頭痛・頭重・不眠・記憶力・思考力・判斷力等の減退・ヒステリー・四肢及腰部の厥冷等の疾患
注射藥（皮下）・錠劑・粉末の三種
知名藥店・大百貨店藥品部にて販賣
滿洲發賣處　大連市浪速町一四七　壽藥株式會社
製造處　大阪市南區鰻谷仲ノ町　國際ホルモン硏究所
耳鼻咽喉科
澤田醫院
大連市西広場三河町南
電話五四一〇一番
性病
梅毒淋病
軟性下疳
皮膚病
野中醫院
大連吉野町二五・電六四一四一
小兒科專門
金子醫院
醫學博士　金子甚藏
大連西通七八九・電七六六一
野津ビル
西広場
新發賣
メイ・ブロッサム
コルクロ
十本入　十四錢
二十本入　廿八錢
五十本罐入　七十錢
卷の具合から香、味ひのぼる煙の色合まで
タバコ、タバコと數ある中で
いとも優なるこのタバコ
MAY BLOSSOM
CIGARETTES
LAMBERT & BUTLER
20 CIGARETTES 20
10 CIGARETTES 10
東西〱
本日は虫下しデー　皆さんマクニンを服みませう
錠劑
ゼリ
糖衣錠
8
眼科專門
王仁医院
大連市西通（常盤橋西広場中間）
電話六七五二番
純長崎カステーラ
最高級御菓子
雞卵白味拔特製
カステーラホールと趣味のコーヒ店
弊店のカステーラは御贈物、御見舞品、土產として送つて安心、受け人は滿足
水月堂
本店　大連山縣通・電七二二六番
分店・喫茶部　大連伊勢町・電五三三七番
●天下の御料理屋さん！
惡醉のお客樣にはすぐノーシンで●
サーワ白粉
チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる
ノリノビ素晴しく感觸は明朗
最も良心的な白粉―
日焦の心配なきサーワ白粉
サーワ白粉は分子が微細な上に特殊の配合が致してありますから極少量で鮮かなお化粧が出來ますし汗に崩れず粉が浮かず襟を汚しません
固煉
煉
固形
水
粉
クリーム白粉
化粧水
白粉下
ヴアニシング・クリーム
コールド・クリーム
頰紅
口紅
眉墨
打粉
E.60
東京・兩國　ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店（日本橋區米澤町）
酵母菓子
ビスコ
中村靜博士發明
ビスコ一個を手にとつてみる。ビスケットとビスケットに挾まれた中のクリーム、それが酵母です。おいしさ限りなし。上戶も下戶も子供もほめる。
（東京・大阪　グリコ株式會社）
グリコ

（明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可） 昭和九年五月五日

滿洲日報

號外

本號外は本紙に再錄致しません

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武儀
大連市東公園町卅一番地
發行所 滿洲日報社

日滿親善の御特使として 秩父宮殿下御來滿

けふ愈よ御勅裁 兩國々交に輝やく一頁

友邦滿洲國皇室に御特使御差遣に關しては先般來齋藤首相湯淺宮相、鈴木侍從長その他の重臣並びに關係方面において愼重熟議の結果、最高の敬意を表するため特に皇族殿下御差遣を奏請することに決定、秩父宮殿下の御內意を伺ひ奉つた上、齋藤首相よりわが皇室の御特使として殿下御渡滿の勅裁を仰ぎ奉るべく奏請中の處、愈々今五日御勅裁あらせられた、この御特使御差遣は日滿兩國皇室の御關係に愈々御親和を加へさせらるゝものと拜察され畏き極みである

殿下の御日常

訪滿御特使秩父宮雍仁親王殿下は大正天皇の第二皇子にましまし、明治三十五年六月二十五日青山御所において御生誕あそばされた、初め淳宮と御稱號あらせられたが大正十一年六月二十五日御成年に達せられ、御元服と共に秩父宮の御稱號を宮賜の御沙汰ありて、一家を御創始あそばされた、畏くも新宮號は日本武尊が奥羽平定の砌經由あらせられた關東の秩父の嶺にその名を選ばせられたと承はるが、皇室に御由緒深き武藏における名山の名を、明治天皇御治世以來皇子初めての宮家御創立に際して宮號とあそばされた思召のほど有難き極みである

☆

殿下には初め川村鐵太郎伯爵の御養育を受けさせられ、尋いで傅育官長三好愛吉氏以下の奉仕を受けさせられたが、御成育殊の外見事に、御肩幅廣く、御骨組頑丈にて拜するからに御丈夫さうにまるく御肥滿あそばされてた、その後益々御健康にて明治四十二年四月十二日學習院初等科へ御入學大正四年四月二日御卒業更に中等科に進ませられたが、文武兩道を兼ねさせ給ふ天禀は、既に御幼少時より御日常の御起居に伺はれ殊に下々を深くお憐れみ給ふ御仁慈、御優しき御情愛いとお濃かに拜され初等科二三年の頃

沼津にて農家見れば哀れなり
障子破れて壁は崩れり

の御詠さへあらせられたのであつた

☆

殿下には大正六年三月三十一日中等科二學年を御修了あそばされ、翌四月九日陸軍中央幼年學校の豫科に御入學遊ばされたが、この日こそ全日本國民が陸の宮樣と讃へ奉る殿下の、陸軍における御生活の御第一日であつた

大正九年三月二十三日陸軍中央幼年學校本科を御卒業、同月三十日より陸軍歩兵士官候補生の御資格で第一師團歩兵第三聯隊へ御入隊になり、同年十月一日に陸軍士官學校へ御入學、十一年九月二十八日御卒業の上、御歸隊あそばされ、翌十月二十五日大勳位に叙し、菊花大綬章を授けられ給ひ、陸軍歩兵少尉に御任官、麻布なる歩兵第三聯隊附に補せられ、第六中隊に御勤務あそばされた、大正十四年五月十日大正天皇銀婚式の御盛典に當つて陸軍中尉に御陞進、同月二十四日、横濱より軍艦出雲に召されて御渡歐の途につかせられたが、大正十五年十二月二十二日大正天皇の御病重らせ給ふとの急電に急遽御歸國を御出發米國經由で昭和二年一月十七日一年七ケ月振りに御歸朝あそばされ直ちに御大葬の喪主御名代に立たせられた、昭和三年十二月二十四日陸軍大學に御入學、同五年三月六日大尉に御陞進、翌六年十一月二十八日優秀なる御成績で陸軍大學を御卒業、麻布歩兵第三聯隊に御歸隊、同年十二月一日同聯隊第六中隊長に御就任あそばされ、越えて昭和七年九月一日參謀本部附御勤務とならせられ、同月四日より御出仕遊ばされてゐる

☆

その間昭和三年一月十八日、正四位勳三等功五級陸軍少將子爵松平保男氏の令姪勢津子姫との御結婚の勅許あらせられ、同年九月二十八日御慶事がとり行はせられた。

殿下の軍隊御生活は、全く御謹嚴御精勵そのもので、度々富士、下志津原に演習御出張になつたが、金枝玉葉の尊き御身を以て、常に下士官兵士等と御日常を共にせられ、御部屋等も何等特別の設けなく、板の間に敷藁と毛布で包んだベッドが置かれたまゝで、嚴寒の候も、規定の御火鉢以外に御使用あそばされなかつた、また御食事も各將校と麥飯のお丼を御一緒に召され、御身の廻りとても分けへだてなく、雨の日もやんごとなき御身を、木綿の雨合羽で御包みあそばされ、革脚絆なども形が崩れても、使用に堪へ得るまでは、御新調のものと御取換へにならなかつた

☆

殿下にはまた御所屬隊の兵を御覽になることは、申すも畏き極みながら、あたかも我子か我兄弟のやうな御慈愛を傾けさせ給ひ、除隊兵の就職方面に至るまで御心を惱ませられ、また歸農する兵のため農村問題に一しほ御研究を賜はつてゐらせらるると漏れ承る、まことに畏くも亦畏多い次第である

スポーツを御奬勵 質實剛健を尙ばせ給ふ

御聰明御發達にわたらせ給へる秩父宮殿下には、夙に質實剛健の御氣象に富ませられ、公明正大を尙ぶ運動精神の權化にましますと申上げても過言ではない、大正初年の頃より世界大戰の餘波を受けてわが國民の大多數は所謂成金風に吹かれて奢侈に流れ、財界の恐慌に襲はれて世を呪ふもの續出し、青年に理想なく覇氣なく享樂安逸を貪るの風潮漸く一世を風靡せんとする時、九重の雲深きところより、若き日本の青年を御激勵し給へるが如くに、比ひなき天稟を享けさせられて、秩父宮殿下が體育の御奬勵に御親ら範を、下萬民に垂れさせ給うたことは誠に有難き極みである

☆

殿下には御幼少時より運動を好ませ給ひ、中でも相撲を殊の外好ませ給うたが、國技館に貴賓席が設けられてよりは一月場所と五月場所とを各一回宛缺かさず御熱心に御覽あそばされ、四十八手の裏表さへ御研究の上、御殿の御庭で御學友を手だまにとらせられたと承はる、大正四年四月學習院初等科をめでたく御卒業後は益々御壯健で御乘馬、御相撲は申し上げるまでもなく、弓、劍道より更に新時代のスポーツにまで深き御理解の程を御示しになり、國民は畏くも殿下を「スポーツの宮樣」と敬稱し奉る程である、而し殿下には單に運動を好ませ給ふのみならず、運動より生ずる弊害には殊の外御留意あそばされ、後年早稻田大學の安部磯雄教授に

最近野球が盛んになつたが、その反面に弊害はないか

など、御下問を賜はつた一事によつても、如何に御心をこの方面に注ぎ給へるかを拜察し奉ることが出來やう

☆

また殿下御自身は既に述べ奉つた通り、日本古來の相撲、柔道、劍道、銃劍術、乘馬を極めさせられ、且つ水泳、ボート、スキー、ラグビー、野球、庭球、登山等あらゆる方面に、卓絶したる御技倆御眼識をお備へあそばされて、大正十二年大阪に開催の第六回極東オリムピック大會並びに昭和五年東京に開催の第九回極東オリムピック大會には總裁宮としてたゝせられ、その他陸上、水上各種の競技大會には、御奬勵の思召より毎回お成りあそばされた、殿下には就中庭球に特に非凡の御手腕を有せられるが、大正十四年の春、キンゼー兄弟並びにスナッドグラスの一流選手が來朝して、一日大森慶大コートにわが太田選手と模範試合を催した時、殿下には親しく台覽あそばされたが、庭球協會長鳩山秀夫博士が御説明申上げやうとすると

太田のフオアハンド・ドライブは見事であつた、然し流石に世界的の選手だけあつて、スナッドグラスのあのスライドとチョッピングとは鮮かなものである

と仰せられ説明役の同博士も、殿下の深き御蘊蓄に打たれて、恐懼し奉つたのであつた

☆

スキーは大正十一年の冬十二月、越後の赤倉で御試みあらせられたのが始まりで、爾來毎年スキー季節には、御軍務に御支障なき限り土曜、日曜を御利用遊ばされて五色その他のスキー場に成らせられて居らせられる、御登山も大正十二年の夏七月、日本北アルプスを御踏破あそばされて以來、時々富士山頂に颯爽たる御勇姿を立たせ給ひ、時にスキーにて雪の立山を極めさせられた、殊に大正十五年御渡歐中大アルプス連峰大マッテルホルン、フインスターアールホルンの御踏破にアルピニストとして内外に御勇名をとゞろかせ給うたが、スイスの山岳家すら殿下の御體力優れさせ給ひて御果敢にまします御勇氣の程にひたすら感激申上げたといふ、又御滯英中、同國の上下から「剛毅なる東洋のプリンス」と絶大なる尊敬と親みとを受けさせ給うたのも斯うした御勇ましい御動靜を拜して御賞讚振りに接したからであらう

滿洲國の奉迎準備

秩父特使宮殿下の御渡滿日は六月初旬で横須賀より軍艦にて大連に向はせらるゝことになつてゐるが殿下の隨員は目下宮内省並びに陸軍、外務省で詮衡中で、目下の處林式部長官、渡邊陸軍大將、小磯中將の隨行はほゞ決定してゐる、特使宮殿下には、天皇陛下より滿洲國皇帝に對する御親書と大勳位菊花大綬章とを御携進遊ばさるゝ趣きに拜す、滿洲國政府では早くもこの榮えある御使節宮殿下御接伴諸儀式、御警備その他百般の國賓御接待準備に着手してゐるが、側聞するところによれば、康德皇帝には特使宮殿下御差遣の絶大なる御好意に對しわが皇室ならびに特使宮殿下、同隨員に對し、滿洲國最高の勳章たる大勳位蘭花頸飾章、以下蘭花大綬章龍光章等を御贈進遊ばさるゝ筈であり、特使新京御到着に當つては特に敬意を表されるため皇帝御自ら新京驛頭に御出迎へ遊ばされる御豫定である、更に滿洲國皇室においては秩父宮殿下御渡滿の御答禮として大體來春四月康德帝御渡日遊ばされる趣きと拜する、かくの如く滿洲國皇室並びに政府の奉迎準備と共に滿洲國三千萬民衆も最も意義深き特使御差遣に對しそれ〴〵誠意を籠めて特使御來滿の日を今より御待ち申し上げてゐる

御寫眞説明

(1) 特使に御決定の秩父宮殿下。
(2) 御成婚當時の兩殿下。
(3) 教練に御精勵の殿下。
(4) 陸軍大學校へ御通學當時の殿下。
(5) 中等學校生徒御巡閲の殿下。
(6) 空陸實彈應酬戰を台覽の殿下（昭和八年八月、谷津海岸附近にて）
(7) 學生聯合大演習御觀戰の殿下。

御趣味とい御ゆたかな
秩父宮さま

御寫眞說明

(1)妃殿下御同伴にて信州旭山に御登山の御當時、山頂より御展望の殿下。
(2)テニスに興ぜらるゝ殿下。
(3)御技も御鮮やかに御振り飛びの刹那。
(4)妃殿下御同列にて關東學生レガッタ台覽の殿下。
(5)隊內にて御晝食の殿下。
(6)武道に御勵み御少憩の殿下(大正十一年六月謹寫)
(7)深山に分け入らせらるゝ殿下(前から御二人目)
(8)總裁宮として神宮競技に妃殿下御同伴にてお成りの殿下(昭和八年十一月謹寫)
(9)帝展へお成りの秩父宮、同妃兩殿下。

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通行 金一圓三十錢 特別行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

滯京中の西園寺公 九日、宮中參內 首相と會見は十日ころ

【東京四日發國通】滯京中の西園寺公は來る九日參內天皇皇后兩陛下に拜謁仰付られ天機並に御機嫌を奉伺し皇太子殿下御生誕の祝詞を言上皇太子殿下にも拜謁、更に大宮御所に伺候し皇太后陛下の御機嫌を伺ひ奉ることになつたが園公と首相の會見はその後で大體十日頃の豫定である

地方長官會議 第一日 首相等更生政策訓示

【東京四日發國通】三日招集された齋藤內閣成立後、第三次地方長官會議第一日は四日午前十一時半から首相官邸に開かれた、同會議は現內閣更生後初の會合であるだけに特に注目される、先づ會議は齋藤首相の訓示にはじまり、首相は皇統皇太子殿下の御降誕を謹祝し奉りたる後、今議會を通過したる本年度豫算並に重要法律案を說明し、次いで訓示の眼目たる更生三大政策を強調して齋藤內閣の更生を高調し、次いで廣田外相は最近のデリケートなる國際情勢並びに之に對應すべき帝國政府の態度を闡明、續いて高橋藏相は財政々策特に三大政策の一たる財政稅制の整理につき地方稅と關聯するところ大なる所以を力說し、更に小山法相からは思想取締並に選擧取締につき訓示して第一日における訓示を終り、正午首相の午餐に臨み、午後は地方長官から夫々地方事情の陳述あつて第一日の日程を終了、第二日たる五日は內務省で山本內相より更に詳細に現內閣の諸政策を闡明し更に一週間に亘る會合において現內閣更生の全國への徹底を期する段取である

齋藤首相訓示

【東京四日發國通】地方長官會議に於ける齋藤首相の訓示において劈頭滿洲國に關し次の如く述べた

盟邦 滿洲國は建國以來日尙淺きに拘らず同國官民の努力と帝國の援助とにより諸般の制度は漸次整頓し國力の充實大いに見るべきものあり、着々として建設の步を進め去る三月一日を以て帝政を實施し國礎更に磐石の重きを加へて同國の前途益々洋々たるものあるは眞に慶賀に堪へざるところであります、滿洲國に於ける帝政の實施は全く

天意 に基くものであつて素より淸朝の復辟と同じからず「東方新興の王道國家の基礎を固むるは又實に東亞の和平を確保する唯一の要途となす」として「あらゆる守國の遠圖と經邦の長策とは當に日本帝國と協力同心以て永固を期すべし」とは當時滿洲國より中外に闡明せられたるところであります、此の意味に於て益々滿洲國の發達を助成し東亞の兩帝國が眞に相提攜し共存共榮の精神に於て兩國々民生活の

安定 と向上とを圖り經濟力の強化を期することは東洋永遠の平和を確保し延いて世界の平和に貢獻する所以の道であると信じます、併しながら同國治安の狀態は未だ必ずしも完全なる域に達せず又產業の開發には尙ほ幾多の努力を必要とするものがあつて前途は決して偸安を許さないのであります、今後益々官民共に心を一にして我が對滿國策の

貫徹 を期せなければなりませぬ、諸君に於ても滿洲國將來の發達に對して凡ゆる援助を行はんとする我が國是の遂行に格段の配意を致さんことを切望する次第であります

權益の擁護と獨立性の尊重 地方長官會議で廣田外相演說 對滿根本方針宣明

【東京四日發國通】地方長官會議における外務大臣演說は對支聲明問題に關聯して帝國政府の方針を闡明するものとして注目されてゐたが其の內容は左の通り

帝國は 滿洲上海事件發生以來東亞の事態に關して不幸列國と全然所見を異にし、我が主張は列國の容るゝところとならず遂に已むを得ず多年協力し來つた國際聯盟に脫退を通告するの餘儀なきに立至つたのであります、併しながら右は帝國が東亞に於ける使命責任を果すために已むを得ず執らなければならなかつた處置でありまして之がため列國と對立しその友好關係の基礎も危くせさといふのでは決してないのであります

帝國は **東亞に** 於ける右立場に鑑み列國との間に理解を進め益々列國と親善關係の增進を圖るべく努力せねばならないのであります、從つて帝國は決して東亞に關し何等排外的態度を持するものでなく又他國の條約上の權利利益を侵害するの意向を有しませぬ、所謂萬邦協和は帝國の衷心より切望するところでありまして帝國の對外政策の基幹も要するに右に外ならないのであります、帝國は前述の通り歐米諸外國とは親善友好の關係を樹立し增進して行くと共に帝國が東亞に於いて有する

使命は 一日も之れを忘れてはならないのであります、帝國の使命とは何であるか、之は帝國の持つ東亞平和の安定力でありましてその平和及び秩序維持について東亞における他の諸國と共に責任を擔ふ重大なる責任を果すことを意味するものであります、この使命を自覺し努力することは帝國が大國としての存立する所以の根幹でありましてその自覺が徹底すればするほど帝國及び帝國臣民の

責任の 大にしてますます自重努力を要することが明瞭となるのであります、帝國は衷心隣邦支那が保全せられ統一せられ且つ繁榮向上することを希望するものでありまして右目的を達成する方法は先づ主義として支那自身の覺醒及び努力に任せらるべきものでありますので徒らに外部よりの自己本位の所謂援助行動は却て右の目的を達成する所以でないと信ずるのであります、況んや第三者が

日支の 關係を紛爭せしむるが如き行動をなし又は東亞の平和及び秩序の維持に逆行するが如き策動をなす場合には帝國としてはこれを默殺するを得ざる次第であります從つて支那の排日行爲乃至策動の如きも勿論これが終熄を期待するものであります、帝國も勿論現に有效に存在する各國との間の諸條約乃至は取極めは素より充分に尊重し決して如何なる外國の條約上の權利又は利益をも犯すの意向なきは今更申述ぶるまでもないところであります、又必要なるにおいては

條約上 の權利々益については他の關係國と各別に意見の交換を行ふに何等反對するものではありません、併しながら東亞の問題については曩に申述べました通りジュネーヴに於ける聯盟會議の席上に於ても不幸我方の見解は他國の承認するところとならず遂に帝國は東亞の平和及び秩序維持に關する責任自覺の下に聯盟脫退を決定するの餘儀なきに立至りましたわけで今後東亞の問題につき曩のジュネーヴ聯盟會議に於けるが如き

事態を 更に繰返すことは斷じて不可でありまして帝國としては飽迄自己の使命を堅持して關係諸國の理解を進むることに努むるの要ある次第であります、滿洲國の發展は帝國の重大なる關心事でありまして最も親切なる援助のもとに益々之を向上發展せしむることが極めて必要であります、幸ひに同國の秩序は各方面に亘つて充分に保たれ各方面の施設は益々完成しつゝある有樣で慶賀に堪へませぬ、仍つて苟くも同國の

獨立性 を害するが如き所爲は勿論、之を然らしむるが如き處措は右根本方針に反するものでありますから滿洲國に於ける我が權益擁護の必要なるは勿論なると同時に此の點についても十二分の注意を要する次第であります、若し此の點に誤解ある人々がありますならば之れは充分に矯正の必要があるのであります目下世界の政治經濟上の形勢の激變にも鑑みまして我が國の對外關係は相當多事であると思ひます

今日に 於いては幸ひ我が國際關係は次第に平靜の途を辿つて居ります、けれども今後も決して油斷してはならないのであります、併しながら苟くも國家民族の發展向上の姿勢に在る場合は難關は當然のことであり且つ覺悟しなければならないところであります、否、より見れば難關は向上發展の證左ともいふべきでありまして卽ち不撓不屈の意氣を以てせば如何なる難關も敢て恐るゝに足らぬのであります

米支通商條約改訂 米公使、蔣介石氏に提議

【南京特電四日發】アメリカ公使は三日汪精衞氏と會見じた、右はアメリカの新對支方針決定、支那の對日方針の眞意を探らんとするもので、同時に內河航行權回收と治外法權撤廢をなしても米支通商條約改締を提議せる模樣である

關東州 防空座談會（四） 燈火管制の意義と燈火の種類 遮蔽、隱蔽、制限の區別 具體的模範指示必要

滿洲日報主催の防空座談會は四月二十八日午後三時大連市ヤマトホテルに開催出席者及び座談の內容（速記による）次の通り（つゞき）

飯島分隊長 佐世保でやりました時はこれは各町內の方ではありませんが、佐世保市の中の三箇所か五箇所のある特殊な方を御願ひしまして、さうして日覆などを位下げたならば燈火が外から見えないかといふことを二晩ばかりやつて模範を示した、それで各町內の方が見られてそれを見て行つた、日除などの位下げたならば良いかといふことを研究して何も演習だからといつて眞暗にするのぢやないといふことを如實に示して、燈火管制の眞の意義を認識させたのであります、それで私はこれについては斯樣に具體的模範を示すことが大切ぢやないかと思ふのであります、それから私はこの燈火管制についても一般民衆に燈火の種類を區分し警戒管制の時はこれをどうする、非常管制の時はどうするといふやうなことを十分認識せしめ徹底させるといふことは大いに必要あることゝ思ひます、これは參考までゝありますが、こゝに書いてありますことですが、先づ燈火の種類はこれは第一に屋外燈、第二に屋內燈、第三移動燈火この三つに分けてあります、更にこれを第一屋外燈において街路燈及びこれに準ずべきもの、これは警戒管制の場合は消燈制限を行ひ非常管制の際には消燈、遮蔽することであります、次に信號燈、注意燈及びこれに準ずべきもの、これは非常時管制の際のみ消燈遮蔽制限を行ふ、次の廣告燈、裝飾燈及びこれに準ずべきものとしてこれは警戒管制の際に消燈をなし非常管制に當つてはやはり消燈するとあります

第二の屋內燈、これは室內燈と室外燈とに分け室外燈は更にこれをプラットホーム燈及びこれに準ずべきもの、門燈、軒先燈及びこれに準ずべきもの、この二つに分つてあります、室內燈は非常管制の場合にのみ隱蔽消燈し、室外燈はプラットホーム燈及びこれに準ずるものはやはりその際消燈、遮蔽を行ひ門燈軒先燈及びこれに準ずべきものも同樣でありますが、これは更に警戒管制に際しても消燈制限するやうになつて居ります

第三の移動燈火でありますがこれも車輛燈及び個人携帶燈、移動燈及びこれに準ずるもの、この二つで車輛燈の中には更に前照燈、尾燈及びこれに準ずべきものと車內燈に分つて、これは非常管制に際しては遮蔽、隱蔽制限を行ふこと、個人携帶燈、移動燈及びこれに準ずるものは警戒管制の場合遮蔽し、非常管制の場合には消燈するやうになつて居ります

以上で大體燈火の種類及び燈火管制區分管制方法について申述べた譯でありますが、この中に管制方法について遮蔽とか隱蔽制限といふやうなことを申しましたが遮蔽とは上空に向ふ光を阻止することをいふのでありまして、隱蔽とは外部への漏光を阻止し、制限とは燈數を減じ又は光力を低減することといふのであります、まあ大體斯樣な譯で多少なりとも御參考にでもなれば結構と思ひます

久保田參謀長 私が曾て艦上生活をしてゐる時でしたが、夜間敵の潛水艦の來襲を防ぐ演習をやつたのですが、その時にはどこもこゝも皆消して眞暗にしなければならぬのですが、これが一日や二日の演習ならばごまかしも出來るのですが、永久にわたるといふやうな戰爭を考へるとどうもごまかしは出來ないんです、それで一週間以上も續けてやる夏の演習りにやつたのでありますが、さうすると結局どうもごまかしは出來ないものですから終ひには窓に何か覆ひをかけて外から光が見えないやうにして中では燈をつけてゐるといふやうなことで燈火管制をやつた、そんな譯で私は燈火管制であるからといつて何も必要な燈火を消すことはないと思ふのです、これなども市民を困らさず、うまく統制するためには市長さんなどが平素から適當な方法を講じて斯ういふ際には燈火は斯うしろといふやうなことを示して一般市民を指導して初めて統制ある管制が出來るものと思ふのであります、一寸一日や二日位やつても何にもならないと思ひます

【出席諸氏】
▲旅順要塞司令官少將鏡山巖、同參謀中佐堤不夾貴、同司令部附少佐伴野英二、同大尉光井一雄、同大尉外賀錦一、同副官大尉中根照二、▲旅順重砲兵大隊長中佐北島驥子雄▲旅順要港部司令官中將枝原百合一、同參謀長大佐久保田久晴、同參謀中佐安藤榮城、同少佐長井武夫▲大連憲兵分隊長中佐飯島常治▲遞信局航空官課長安永登▲關東廳地方課加藤正美▲大連民政署長御影池辰雄、▲大連警察署長寺田良之助、沙河口同廣石部磨、水上同久下沼英、消防署長今井民造▲大連市長小川順之助、旅順市長米岡規雄▲大連商工會議所會頭高田友吉、同副會頭瓜谷長造▲大連在鄕軍人聯合分會長岩井勘六▲遞信電話總裁山內靜夫▲滿電事務入江正太郎▲大連新聞社長寶性確成▲主催者側滿洲日報社長村田愨麿、同編輯局長細野繁勝、同外交部長中村直夫、同論說委員長金崎賢、同記者能勢政秀、同上米田秀甫、同上石綿秀爾

畑○團長凱旋

昨年八月松木○團長の後をうけ黑龍江省に駐屯して討匪行に治安工作に歷史的偉勳をたてた第○○○團長畑俊六中將はいよ／＼內地に晴れの凱旋をすることゝなり飯野參謀長、藤野參謀、高級副官林中佐、副官野村大尉、淸水主計正、矢崎軍醫正、飯野大尉、前黑龍江省長韓雲楷氏等を帶同三日午後七時三十分着はとにて大連に凱旋したが途中金州まで出迎への記者に語る

大連には今月中旬まで居るつもりだが部隊の半分は既に北鮮を廻つて內地に凱旋した、內地に歸還するに當り別に感想といふ程のものはないが、この部隊は上海に二、三ケ月滯在、北滿に二ケ年駐屯しその間討匪の作戰に或は黑龍江の治安工作に從軍したがそれ等が王道樂土に近い現狀を得たのは一に我が天皇陛下の御稜威の致すところであると同時に又日滿官民の絕大なる後援の賜と思ふ、殊に大連は傷病兵、遺骨の凱旋に際して一方ならぬ歡送迎をたまはると聞いたが貴紙を通して厚く大連の官民にお禮を申上げて下さい、今我々が歸還出來ることはうれしいが我が部隊から四百八十名の犧牲者を出したことは返す／＼も殘念なことだ、これ等の英靈を後に內地に歸ることは實に斷腸の思ひながら再び滿洲で活躍出來る機會を樂しみに待つてゐるやう

かくて列車が大連驛ホームに到着するや滿鐵八田副總裁、山西、山崎兩理事、山內電々總裁、御影池民政署長、高柳中將、岡野市助役始め驛構內を埋めた多數の出迎へ官民の間から萬歲の歡波が起り劇的シーンを展開したが畑中將は直に自動車で老虎灘の千勝館に赴き、幕僚の大部分は市內錦水ホテル、鐵西旅館、東鐵旅館、花屋ホテルに散宿した、因に一行は不日海路內地に凱旋の筈である（寫眞畑中將）

租稅體系調查

【新京四日發國通】滿洲國では地方稅制を確立し國稅地方稅の租稅體系完成を目的として曩に民政部より全省各縣に調查員を特派し、省公署民政廳と協力各縣の財政狀況と地方稅率稅目等につき調查を遂げつゝあるが、右調查は現在順調に進捗しなるが全滿百六十餘縣中既に約半數の調查を終り、來る五日より六日にかけては尙五班の調查班が綏中、興城、錦西、安東、瀋陽、盤石、西豐、懷德、鎭東、龍江、肇河、寧安、穆稜等十數縣の調查に向ふ豫定で、全滿百六十餘縣の調查は少くとも康德元年度中に完成する事になつた、なほ右調查完了の曉は滿洲國地方稅制に一新紀元を劃するものとして各方面より期待されてゐる

濟南會記念會

【東京四日發國通】濟南、靑島兩地のため濟南會第六回記念會は三日新山少將、平田一等主計正、梅村、堺兩大佐等約十七名參集、濟南激戰の思ひ出話に花を咲かせ、今は鄕里山口縣萩に閑居する福田將軍の爲め懷しの記章を送り更に現濟南西田總領事、宇野民團長等が中心となり居留民保護のため戰場の花と散つた熊本縣人のため慰靈塔建設の準備を進めてゐる情報を得、濟南會はこの擧に贊同應分の寄附金を募ることを申し合せた

蒙古自治成立大會

【北平四日發國通】四月二十三日百靈廟で開催された蒙古自治政務委員會成立大會に出席した蒙古自治委員白雲梯氏は昨日午後三時歸平したが、支那側記者に語る

成立大會は二十三日百靈廟で行はれたが、各盟旗代表の出席者三百餘人、只靑海代表のみは參加する旨の電あつたが、遠距離のため間に合はなかつた、會場は德王の衞隊に警衞された、自治實施法案については一切中央の指示に俟つ事になつて居るが豫算その他審議中である

春の滿洲見物に來た 畫家の一行語る

事變當時の激戰地を描き出さうとする軍人畫家今村少佐と滿洲風景を描かうとする東京美術小林教授同高等工藝永地教授等は四日海路來連したが今村少佐は語る

約一ケ月の豫定で滿洲事變戰史の材料を集めにやつて來ました明朝一先づ新京へ行きすぐ熱河へ參ります出來れば北滿を廻る考へです、事變直後に一度來ましたが大分樣子が變つたでせう

また小林、永地兩氏は語る

陸軍省の臨時囑託といふ形です新築中の關東廳官邸に掲げる「滿洲の風景」といふ畫を描きます、新京迄今村少佐と同行後小林氏は熱河へ、永地氏は吉林へ行きます、約二十日間位のいそがしい旅です、文部省編纂囑託の水平氏もハルビンに行かれるさうです、畫家ばかりの賑かな旅です

大同學院入學式の訓示

【新京四日發國通】大同學院第一部第三期學生入學式は四日午前十時から鄭國務總理大臣、遠藤總務廳長等、多數要人臨席の下に擧行されたが、鄭總理大臣は新入生に左の如き訓詞を與へた

國家大同學院を以て官吏を養成するの所となす、現在匪亂漸く平らぎ人民漸く聚る、然るに官吏の舊習徒らに能く人民を騷擾して毫も保護の識なくんば政治の良を求めんと欲するも豈得べけんや、學院學期甚だ短し、國內政治の研究に於て未だ必ずしも能く完備に至らず今惟だ保民の二字を以て求學の範圍となすはず實行の日に至り之を遠さに失はざるべし、切に望む諸生此語を忘るゝこと勿れ、此れ卽ち王道の本原なり

三滿里ごとに警櫓設置 安東縣の密輸防止策

【奉天特電四日發】三角地帶並に東邊道一帶にある匪賊團を指導しこれに武器彈藥を支給しつゝある南方抗日團は三角地帶莊河縣方面より武器彈藥を搬入して各地に散在する大小匪賊團に配給するのを常とするので昨年より同地方面の海邊警察隊は陸上部隊と協力して武器彈藥の密輸防止に當つて居るが最近匪賊の蠢動期となり南方より搬入せんとするものが多くなつたので安東縣公署においてはこれが防止のために警備機關及び水上警察署長を召集して協議の結果海岸一帶の沿岸に三滿里の間隔を置いて警櫓を設置して自衞團をして見張りをなさしめ海岸二百米以內の葦を刈取り密輸嫌疑の船舶は嚴重な取締をなし蠢動期を控へて官民協力して密輸防止に當ることゝなつた

越境飛機引渡し けふ滿洲國官憲より

【新京特電四日發】越境飛行機の引渡しについてはその後ソ聯側技術者の未到着のため遲延してゐたが去る二日スパスクよりソ聯技術者が二名北鐵東部線牡丹江驛に到着したので五日同地にて滿洲國官憲より引渡すはずである

呂榮寰氏歸滿 きのふ過奉

【奉天特電四日發】ハルビン特別市長呂榮寰氏は夫人及び令息と共に四十日に亘る訪日旅行を終へて四日午後二時安奉線列車にて着奉し直にヤマトホテルに入つたが語る

旅行の第一目的は滿洲國に對し日本朝野の多大なる御援助を受けたお禮で第二は日本各都市で日本の都市行政教育並に都市計畫等の視察で日本の都市は諸般の設備が完備し一番印象に深く殘つて居るものは到るところで絕大な歡迎を受けたことで殊に光榮に思ふのは觀櫻御會に召されたことでその他各要路、大臣にも親しくお目にかゝり意見を承はつた、東京の都市發展は非常なもので諸施設の中では日本らしくない所があるが奈良、京都を見物して日本古來の文物文化を見て非常に奧床しく感じた、日本の持つ新時代の文化もいゝが奈良、京都等の古代文化を育成する事は大切であると感じた、日本は汽車の窓から見ても產業國策によつて開發せられ山も谷も皆畑で而も到る所に密林がある、滿洲國も產業立國であるから日本の現在の如く產業立國の精神に基いて進みたいと思つてゐる

同氏は奉天に一泊の上五日の午後三時のはとにて新京に向ふ筈である

滿鐵參事技師登格詮衡

滿鐵人事課では例年により本年四月昇給の社員のうち月俸百五十圓から二百圓までの社員に對する參事技師登格の詮衡に着手、既に各部に申告方を促してゐるが發表は大體六月初旬の豫定である

▲ハートマン氏夫人死去【ニューヨーク三日發國通】米國前財務長官ウキリアム・ハートマン氏夫人は三日死去した享年六十七

第二回戰に入り試合最高潮へ
天覽武道大會劍道の部

【東京四日發國通】天覽武道大會場は試合の進行につれ愈々息詰るばかりの緊張を示し午前十時には竹田宮恒徳王殿下の御來臨あり場内彌が上に氣勢揚つた

第十一部　西桑之助(滋賀)二點、弘原茂一(山口)一點、志田三郎(栃木)三點、御供源(山形)零點

志田三郎は元早大劍道部主將、二刀の使ひ手で西と決勝を爭ひ大接戰となつたが志田小手をとり西胴をとり睨み合のまゝ時間經過し延長戰となり志田少刀のさばきあざやかに見事小手をとり優勝

第十二部　桝海辰夫(大分)三點、土屋清(愛知)二點、南部博松(富山)一點、紙屋清作(石川)零點

かくて第一回戰は午前十一時終了し各部優勝者の第二回戰組合せは抽籤の結果左の如く決定した

第一部　野間、志田、萩
第二部　小笠原、夏迫、石田
第三部　菅原、松本、瀬下
第四部　藤本、桝海、小川

右は何れも總當り法で試合は愈々最高潮に達する譯である、第二回戰は中野、上田兩範士、伊藤教士審判の下に午前十一時より開始

一部　は野間、志田の胴を取つたまゝ時間切れとなり野間の勝となる
二部　は小笠原、石田の胴、面を見事にきめ付け小笠原の勝
三部　は瀬下先づ面を取り續いて小手をとつて菅原を退く
四部　小川、桝海の胴を取つたまゝ、時間切れとなり小川の勝

柔道第一回戰

【東京四日發國通】天覽武道試合全國府縣選士柔道第一回戰は午後零時四十分再び大太鼓の合圖で第一、第二兩試合場において開始した、第一は四十四組、第二は四十組、合せて百六十八名の強豪が各範士、教士の審判下に六十疊敷の眞新しい青疊の上に戰塵を捲起したがその成績左の如し

第一部　原田金藏(長崎)四、中野伸秋(長野)三、佐藤勝太郎(秋田)二、平田廣司(宮崎)一、宮城善七(宮城)〇

(第一第三部は第一試合場、第二第四部は第二試合場)

原田の剛力はその強引の業に物を言はせて四者を大業で薙ぎ倒したが中野はよく善戰した

第二部　田代文衛(愛知)四、伊勢治(關東州)三、秋月安吉(愛媛)二、山田勳(岐阜)一、森口二郎(北海道)〇

前早大主將剛勇を以て鳴る伊勢と高技を誇る田代は共に三勝の後對戰、優勝候補同志の戰ひとて激しい競合ひを續け伊勢は得意の跳腰に、田代は内股巴投げに秘術を盡して戰つたが田代の内股に勝負を決して伊勢惜敗

第三部　俣野清(鹿兒島)四、諏訪章(栃木)三、宮川濟(大分)二、尾仲正義(奈良)一、中谷一敬(石川)〇

俣野三段は十九歳の若武者だがより強敵を壓倒して優勝の榮を得た

第四部　横田安次(新潟)三、落合一三(廣島)二、田島行一(群馬)一、中田一(島根)〇

横田鍊士は田島、落合に對し終始攻勢に出て優勢勝ちとなり中田に對しては見事な吊込足ききいて優勝す

近來稀な好試合
中山博道範士の總評

【東京四日發國通】中山博道範士の天覽試合總評左の如し

今日出場選士は何れもアマチュアにも拘らず固くならず充分技倆を發揮し勝負に運不運はなかつた、勝殘りは豫想通りといつてよい只二刀流の藤本君は全く今迄知らなかつた、一言したいのは皆竹刀が輕過ぎ浮ついた嫌ひがあつた、特に記憶に殘つたのは野間、松本、藤本の諸選士で試合としては岩北、松本兩選士の一戰は双方ともあせり氣味であつたが技倆は全く伯仲してゐて近來稀な好試合であつた

新宿御苑拜觀
各選士、役員に差許さる

【東京四日發國通】畏き邊りでは武道大會出場の各選士、役員一同に對し六日朝九時より新宿御苑拜觀を差許される旨四日御沙汰があつた

鄭總理令孫
英國から歸る

約二年に亘り英國ロンドン大學に經濟學を專攻中であつた滿洲國々務總理鄭孝胥氏令孫、鄭禹氏夫妻は、あちら生れの可愛いお祖父さんにとつては曾孫を抱いて四日入港うらる丸で歸滿、左の如く語つた(寫眞は令孫)

一九三二年トルコを經てロンドンに行つたが早くも二年の歳月が流れた、主として經濟學を勉強してゐたが、出發當時はまだ滿洲國が本當の產聲をあげた許りだつたが、今度はどんなに變つてゐるかと非常な興味をもつて歸つて來た、滿洲國に關する歐米の關心は大變なものだが最近に至つて非常に好い噂を各地で聞いて內心喜んでゐた、歸滿後の將來はまだ學究の身だ何とも決めてゐない、カナダを經て四月廿一日照國丸で日本に着いたのだが、祖父鄭總理の訪日とは行違ひになつて會へなかつた兩三日大連に滯在の上北行する

本年度の初遠征
大連實業團一行新京へ

來るべきシーズンにそなへるため大連實業團チーム一行十五名は前田、安藤正副監督に引率されて四日十六時二十分發列車で本年度最初の遠征を新京に試みたが前田監督は語る

十三日撫順へ遠征するつもりで居たのですが當日撫順では運動會がありますので一寸早い氣がしますが新京へ遠征する次第です、部員中には關東州野球大會に出場した人もしない人もありますので試合を多くする意味で五、六兩日全新京と對戰します(寫眞は一行の出發)

大連神社の春季大祭
九日から盛大に

大連神社の春季大祭は例年通り五月九日より三日間に亘つて嚴かに執行されるが

九日(宵祭)は午後六時から御分靈移御の祭典あり、十日(本祭)は大連民政署長幣帛供進使として參向、大連市長、滿鐵總裁、大連警察署長、電々會社總裁を始め各銀行會社學校代表や氏子役員など參列の上、午前七時半より大祭式を執行、神輿は八時半出御、恒例の巡幸路を經て電氣遊園の御旅所に午後五時着御、一泊、十一日巡幸路を經て五時神社に還御の筈

大祭の期間中神社境內には千燭光の電燈を數箇取付け境內や御旅所等では二百發の煙花を打揚げ各祭儀の始終を報ずることになつてゐる、また大祭中の主なる行事催し物は左の如くで、十日本祭當日は例年通り全市休業して奉祝する筈

▲九日　午後七時より白井瑞穗氏主催の奉納能樂、境內能舞臺にて
▲十日　零時半より同上、午後一時より弓道奉納、午後六時より御旅所にて神樂奉仕、藝妓手踊、支那芝居、曾我廼家五郎蝶喜劇
▲十一日　午後六時より境內神樂殿にて神樂奉仕

なほ大祭中奉拜殿にて考古參考品を陳列して一般の拜觀に供する筈

本社の『こども新聞』滿人方面で大歡迎
日語研究の好資料として

【新京特電三日發】滿洲建國以來滿人の日語研究熱は非常な熱度を以て擴まりつゝあるがこの日語研究の好伴侶として滿洲國官吏を始め滿人知識階級方面では滿洲日報附錄「滿日こども新聞」が奪ひ合ひの有樣で、何れもこれを繰り込み一家を擧げて日語研究の資料指針としてゐるがこれについて文敎部當局は語る

日本人の滿洲語研究には幾多の參考書があるけれども滿人の日語研究に對しては餘り資料も少く殊に初步のものには全く缺如してゐるがこの點から滿日附錄のこども新聞は日本兒童の爲めの新聞として製作されてゐるだけ惡い言葉や文字がなく且つ初步的なものであるため滿人の日語研究には得難い貴重な資料として滿日紙の滿人間に購讀される傾向が非常な勢ひとなつて現れて來たやうです

鐵道愛護村民にも利用させる慰安列車
鐵道部が一石二鳥の新計畫

滿鐵々道部が昨年以來設けてゐる鐵道愛護村は非常な好成績をあげ滿鐵線に匪賊の出沒を見なくなつたのもこの愛護村に負ふところが非常に多いので、鐵道部では本年も愛護村の助長には一層力瘤を入れる筈で既に三萬圓の豫算をそのために計上してゐるが、本年度の新しい試みとしては近く沿線に派遣することになつてゐる鐵道現業員家族慰安列車を愛護村民にも利用せしめることゝなり、特に同列車には滿人向の安價な日本商品を取揃へ特別割引で販賣これを機會に日本品の進出をも圖らうとするものである、なほ新京鐵道事務所管內では來る十、十一、十二の三日間愛護村長の表彰式を行ふ筈

匪賊を擊退

【奉天特電四日發】三日京圖線大橋附近に十數名の匪賊が來襲し警務員と交戰中の報に接した敦化守備隊〇〇名は警務團長以下邦人十名滿人六名と共に出動し午後一時これを擊退した

興安省に匪賊激減
漸次平穩に向ふ

【新京特電四日發】興安省管內の三月中における匪賊出現總數は四百七十八名で一月二月中の二千百八十一名に對し實に一千七百三十名の激減を示してゐるが右は治安維持工作及び警察機構の整備並びに昨年來省境一帶に出沒した大國天下好西來順等の匪首等が逐次討伐により省內全般を通して漸次平穩に向ひつゝあるために訪れた春陽と共に非常な更生振りを示してゐる

滿洲國童子團御親閱式豫行

【新京特電四日發】來る七日皇帝陛下御親閱の光榮に浴する滿洲國童子團は六日午後零時半より皇宮興運門前廣場に於て約二時間に亘り御親閱式豫行を行ひ次で午後三時から新京城內より西公園に亘り日滿スカウト大行進を行ふはずである

拾つた爆彈炸裂
ハルビンで滿人十數名死傷

【ハルビン三日發國通】三日當地三棵樹新平橋附近にて一滿人が擬壁の鐵塊を發見し持歸り調査すべく鐵槌で一打するや一大音響と共に爆發し見物中の一家十名は破片のため卽死三名は重傷を負つた、急報に依りハルビン警察廳員出張取調べの結果飛行機より投下する爆彈と判明したが鐵橋附近にこんな爆彈が放棄されてゐたことは時節柄當局の神經を尖らせて居り當局は爆彈の出所の調査を開始した

興隆鎭を賊團から奪還

【ハルビン三日發國通】當局への入電に依れば匪賊の包圍を受け危機に瀕してゐた吉林省延壽縣興隆鎭は三十日夜遂に七百の匪團に占領された

【ハルビン三日發國通】既報匪團七百に占領された興隆鎭は折から警務指導官の迅速機敏なる活動により吉林軍と聯絡あり去る一日拂曉約百五十の小部隊を以て六時間の激戰の後之を奪還した、敵は約百の死體を遺棄して延壽縣城方面へ逃走した

あかんぼ審査會

乳幼兒愛護週間の最大の催物たる大連あかんぼ審査會第一日は三日午後一時より四時まで市社會館にて開催、中根滿鐵社會施設係主任や木下聖愛醫院事務長等の役員を始め大連醫院、赤十字病院、聖愛醫院その他公私病院の小兒科の先生約二十名が愛くるしい赤ん坊の審査に忙殺され、約二百五十名の乳兒の參加あり非常に盛會であつた(寫眞は赤ちやんの審査)

春風に飜る新軍旗
觀兵式參加部隊續々と入京

【新京特電四日發】五月十日の新京で最初の觀兵式はいよ／＼間近に切迫し各省選拔の參加各部隊は續々新京に集合し新軍旗を春風にひるがへしていかめしい軍國風景を呈してゐるが近く全部隊の豫行練習を行ふはずである、又軍警當局に於ても多數[illegible]を見、水も洩らぬ警戒網を張らして警備の完璧を期してゐる

作曲家
フリムル氏來朝

【橫濱四日發國通】橫濱に入港したダラー汽船クーリジー號は「放浪の王者」「ローズマリー」の作曲家として有名なルドルフ・フリムル氏等で賑つたがフリムル氏は米國で幾多の名曲を發表し最近の歌劇「アシミナ」は目下ワシントンで大當りを受けてゐるが氏は語る

日本を主題とした曲を作りたいと思つてゐたが「日本の庭」といふ曲を作曲する積りだその中には櫻、日本娘等代表的な美しさを取り入れる考へだ、今度はこの儘上海迄行き同地に三週間ばかり滯在、歸りに日本に寄つて材料を集め旁々日本音樂を研究する積りだ

新京白系露人團から義金
皇軍傷病勇士へ

【新京特電四日發】新京、寬城子居住白系露人團體では去る四月二十八日午後八時より北鐵クラブにおいて春季音樂舞蹈會を開催したがその純益金一千七十二圓餘を滿洲國治安工作の爲めに奮鬪した日本軍傷病兵の義捐金に使つて下さいと三日新京馬場憲兵隊長に提出し當局者を感激せしめてゐる

東京に惡疫

【東京特電三日發】都下の傳染病は次第に增加し一日平均八十人から九十人の發生を見る

一月から四月までの發病は赤痢二千三百六人(疫痢を含む)昨年同期よりは二百二十八人の增加で三歲から六歲までの幼兒の罹病が多く、三人中一人の死亡を見せてゐる、腸チフスは八百七十九人で昨年より百十九人增加し、猩紅熱二千三百三十四人(五百六人の增加)ヂフテリヤ三千三百七十一人、以下各病舍總計七千八百二十二人(七百二十六人增加)で、これから梅雨期に向ひ益々增加するので、當局は五月中頃から一齊に防疫に當る筈である

『五月祭』は廿七日
更に打合せ會開催

大連名物として全市民から待望されてゐる五月祭もいよ／＼近づいたので二日午後一時半から市役所二階の市會議場で主催者、世話役、參加各學校婦人團體代表、大連、滿日兩新聞關係者等約八十名出席してその打合會が開かれた、二十日の豫定であつたのが會場の都合で二十七日午前十時から讀家屯大連運動場で開催さることに決定、舞踊種目は昨年と同樣各學校では合同の五月祭舞踊の他に各一種づつ獨自の舞踊をやること、一般婦人も今年は「五月祭り」の他に盆踊り式のものをやつたらといふので「さくら音頭」が選ばれた、講師は荒川清子、八木ヤス兩女史に依頼すること、講習場所は社會館、播磨町、沙河口、日出町の三家事講習所、彌生高女の他、參加人員二十名以上の婦人團體にはその希望により講師を派遣し、一般婦人たちもなるべく多數舞踊に參加するやう勸誘することになつたなほ宣傳方法、役員の委囑、事務分擔、出場團體の指導、伴奏其の他に就て種々協議を遂げ、今度新しくコロムビアレコードに入つた「女學生と小學生の五月祭り」を試聽して四時過散會した

三名は控訴か

第二次滿洲共產黨被告中、田中貞美、松田豐、廣瀨進の三名は第一次滿洲共產黨事件、所謂ケルン事件に連坐して執行猶豫の恩典に浴したが、その期間中に再び第二次事件に連坐して檢擧されたもので從つて直に服罪する時は前回の判決も加算されることゝなり、入獄期間にデリケートな關係が生ずるので、或ひは控訴するのではないかと見られてゐる

ハバロフスクのメーデー分列式

【新京特電四日發】ハバロフスク市のメーデー分列式參加部隊には大型タンク六十、中型五十、トラック九十五臺を含み機械料部隊は昨年に比し有力となつた模樣であるが總兵數は昨年と大差なくなほ今回の大會には昨年の如き演說にも新聞にも排日氣分が現れなかつたと

市內バスが電車と合同
近く決定せん

滿洲〇〇統制の實現と共に現在南滿電氣の經營下にある電車およびバス營業を如何にするかは、滿鐵各關係筋でも昨年來種々研究を重ねつゝあり、傍系會社監督機關である監理課では滿電當局の意向も尊重し、これが對策として現在の電車およびバス營業を打つて一丸とする資本金四百萬圓の獨立會社設立案を樹て、鐵道部では同會社の郊外バスが鐵道營業と密接な關係にあり鐵道政策確立の立場から郊外バスのみは鐵道部の經營とし市內バスおよび電車を合同した新會社を設立すべきであるとの案を樹て茲に兩案對立の形となつた從つて滿鐵では各關係者が集まりこの兩案を中心にしてこゝに滿鐵としての最後案を樹てることゝなり、先日第一回全體打合會議が開かれ清水鐵道部次長、谷川監理課長等參集、先づ監理課案を中心にして討議したが、兩案の說明を行つた程度で一先づ散會した、本月中に更に二、三回會議を開き大體本月中には具體案を得る見込であるが大勢は鐵道部の意向を新會社において充分に諒解し兩者の間に充分な協調をとることに努め、監理課案による新會社の設定を見んとする形勢にある

濱尾支部長 內地總會へ

評議員會並びに本年度總會に出席すべく海員組合支部長濱尾保氏は二日出帆扶桑丸で神戸に向つたが、五日評議員會、六日幹部會、七日總會に臨み一、船內勞働時間制定に關する件等十三項に亘る議案によつて議事が進められる由

春季圍碁大會成績

大連棋院主催の春季圍碁大會成績左の如し

▲一等(二級)杉山文雄氏▲二等(三、四級)小柳喬俊氏▲三等(五級)前田素義男氏▲四等(六級)鈴木明氏▲五等(九級)桐野氏▲六等(初段)甲斐成人氏▲七等(五、六級)田尻坂市氏▲八等(一級)吉村新作氏▲九等(八級)兼光氏▲十等(四級)杉山正吉氏▲十一等(二級)三橋多賀三氏▲十二等(一、二級)龜井實一氏▲十三等(九級)幸逵枝氏▲十四等(三、四級)田孝之助氏▲十五等(七級)田中直次氏▲十六等(七級)曾田氏

夕張炭礦の椿事

【東京特電三日發】夕張炭礦北上坑口より約二十三メートル附近で二日午後六時半大落盤あり入坑中の坑夫十餘名下敷となり救助の結果三日朝までに二十五名の生存者內三名輕傷死者三名を收容したなほあと八名あるので救助中

平洋丸香港に入港

【香港四日發國通】極東大會選手を乘せた平洋丸は四日午前六時香港に入港した

朝風丸入港

朝鮮總督府水產監視保護船朝風丸(一二四噸)は五月二日午前五時半入港濱町埠頭沖に繫留中

澄田氏のお芽出度

もと滿鐵硬球部主將滿洲國財政部勤務澄田宇太郎氏は今般池谷省三、小澤新之輔兩氏夫妻の媒妁により元油脂工業專務野木和一郎氏長女光子孃と婚約整ひ來る七日大連神社において擧式同日午後六時より遼東ホテルに披露宴を催す由

長永氏赴日

大連商工會議所書記長長永義正氏は四日出帆あめりか丸で內地に向つたが七、八、九日松江において開催される全國商工會議所理事會出席後裏日本各港の北鮮港對策等視察研究後今月末歸連する由

安樂子

滿鐵々道部自慢のラウドスピーカーは來る十四日の團體旅客列車から備へつけられる事になつたが其最後の公式試驗は二日の午前中大連、金州間で實施された。

◇……所でこの試驗實は五日に行はれる豫定の處、俄に二日と變更されたため驚いたのが關係者たちで、徹夜で備へつけた結果やつと試運轉の間には合つたもの、急拵へは仕方のないもので整調がどうも面白くない。

◇……列車は走る、スピーカーはガーガー「折角のサービスもこれぢや困る」と、ヤッサモッサやつては見たがどうも巧くゆかない、監督役の山岡電氣課長躍起となつて督勵したが遂に成功せず、往きも歸りもガーガーの連續。

◇……そこで乘込んだ清水次長以下のお歷々連承知せず「あゝ耳が變になつた」と散々扱き下すので山岡課長ヘドモドして「さういふなよ、仕方がない、奢るよ」

滿日案內

人事　教授　貸家　下宿　旅館　賣買　電話と金融　醫院・治療・名藥　食料品　雜件

性病　皮膚病　坂本醫院

大阪商船出帆　大連汽船出帆　日清汽船出帆　松浦汽船出帆　日本郵船出帆　近海郵船出帆　阿波共同汽船　朝鮮郵船出帆　川崎汽船出帆　島谷汽船出帆　船客及貨物

島谷汽船株式會社大連出張所

山下汽船株式會社大連支店　電話代表八一八四番

活版・石版・寫眞版
活字・母型
日清印刷所
大連大江町一番地
電3600
電3733

生殖器障害
神經衰弱に
特効
(專賣特許)

コムホルモン
男子用
女子用

コムホルモンは最近世界各國に於て最も進歩せるホルモン學說に立脚し男子用に睾丸、攝護腺、女子用に卵巢の間質及濾胞を主體とし之れに關連する數種の臟器ホルモンを獨特の方法を以て抽出し、其最適量を包含せしめたる聯合ホルモンの最新藥にして、其治療的効果に關しては已に多數博士の實驗研鑽の結果些々の副作用なく偉効を確認され、從來の類似ホルモン製劑の企圖し得ざる特徵を有し、現代最進の合理的特効新藥なり。【文獻・說明書送呈】

【適應症】(男子用・女子用共)

生殖器發育不全
生殖器の發育不良・二次的性徵發現不全・不毛症・不姙症・無月經

生殖器機能障害
早○・夢○・遺○・陰○・勃○力減退・快○不良・不感症・腟痙攣等の疾患

性的神經衰弱
頭痛・頭重・不眠・記憶力・思考力・判斷力等の減退・ヒステリー・四肢及腰部の厥冷等の疾患

注射藥(皮下)・錠劑・粉末の三種
知名藥店・大百貨店藥品部にて販賣

滿洲發賣元　大連市浪速町一四七　賣藥株式會社
製造處　大阪市南區鰻谷仲ノ町　國際ホルモン研究所

新發賣
メイ・ブロッサム
コルクロ　十本入　十四錢
二十本入　廿八錢
五十本罐入　七十錢

卷の具合から
香、味ひ
のぼる煙の色合まで
タバコ、タバコと數ある中で
いさも優なるこのタバコ

MAYBLOSSOM CIGARETTES
LAMBERT & BUTLER
20 CIGARETTES
10 CIGARETTES 10

耳鼻咽喉科
澤田醫院
大連市西廣場三河町南
電話五四一〇番

性病
梅毒淋病
軟性下疳
皮膚病
野中醫院
大連市野町二・五・電六四四一

小兒科專門
金子醫院
醫學博士　金子甚藏
大連西通七ノ九電七六六一
トキワ橋西廣場電車通中間
常盤橋　西廣場

サーワ白粉
チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる
ノリノビ素晴しく感觸は明朗
最も良心的な白粉──

日焦の心配なき
サーワ白粉

サーワ白粉は分子が微細な上に
特殊の配合が致してありますから
極少量で鮮かなお化粧が出來ますし
汗に崩れず粉が浮かず襟を汚しません

固煉(白・肌色)	各(三十五錢・六十錢)
煉(白・肌色)	各三十五錢
固形(白・肌色)	各十錢
水(白・肌・濃肌・新肌色)	各(三十錢・五十錢)
粉(白・肌・濃肌・新肌色)	各(二十錢・四十錢)
クリーム白粉	五十錢
化粧水	四十錢
白粉下	三十錢
ヴアニシング・クリーム	(三十錢・五十錢)
コールド・クリーム	(三十五錢・七十錢)
頰紅	三十五錢
口紅(壜入ミ携帶用)	各三十五錢
眉墨	三十五錢
打粉(振出し用中蓋付)	三十錢

(內地以外に關稅運賃を加ふ)

東京・兩國　ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

東西く
本日は虫下しデー　皆さんマクニンを服みませう
錠劑・ゼリ・雅衣錠

眼科專門
王仁医院
大連市西通(常盤橋西廣場中間)
電話六七五二番

純長崎カステーラー
維卵白味抜特製
最高級御菓子
カステーラホールと趣味のコーヒ店
弊店のカステーラは御贈物、御見舞品、土産として送つて安心、受け人は滿足
水月堂
本店　大連山縣通・電七二二六番
分店喫茶部　大連伊勢町・電五三三七番

天下の御料理屋さん！
惡醉のお客様にはすぐノーシンで○

酵母菓子(こうぼくわし)
ビスコ
中村靜博士發明
ビスコ一個を手にとつてみる。ビスケットとビスケットに挾まれた中のクリーム、それが酵母です。おいしさ限りなし。上戸も下戸も子供もほめる。
(東京・大阪　グリコ株式會社)

滿洲日報

（明治三十八年十二月十五日第三種郵便物認可）昭和九年五月五日

號外

本號外は本紙に再錄致しません

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 滿洲日報社

日滿親善の御特使として 秩父宮殿下御來滿

けふ愈よ御勅裁 兩國々交に輝やく一頁

友邦滿洲國皇室に御特使御差遣に關しては先般來齋藤首相湯淺宮相、鈴木侍從長その他の重臣並びに關係方面において愼重熟議の結果、最高の敬意を表するため特に皇族殿下御差遣を奏請することに決定、秩父宮殿下の御内意を伺ひ奉つた上、齋藤首相よりわが皇室の御特使として殿下御渡滿の勅裁を仰ぎ奉るべく奏請中の處、愈々今五日御勅裁あらせられた、この御特使御差遣は日滿兩國皇室の御關係に愈々御親和を加へさせられるものと拜察され畏き極みである

殿下の御日常

訪滿御特使秩父宮雍仁親王殿下は大正天皇の第二皇子にましまし、明治三十五年六月二十五日青山御所において御生誕あそばされた、初め淳宮と御稱號あらせられたが大正十一年六月二十五日御成年に達せられ、御元服と共に秩父宮の御稱號を賜ふの御沙汰ありて、一家を御創始あそばされた、畏くも新宮號は日本武尊が奥羽平定の砌經由あらせられた關東の秩父の嶺にその名を選ばせられたと承はるが、皇室に御由緒深き武藏における名山の名を、明治天皇御治世以來皇子初めての宮家御創立に際して宮號とあそばされた思召のほど有難き極みである

☆

殿下には初め川村鐵太郎伯爵の御養育を受けさせられ、尋いで傅育官長三好愛吉氏以下の奉仕を受けさせられたが、御成育殊の外見事に、御肩幅廣く、御骨組頑丈にて拜するからに御丈夫さうにまる〳〵と御肥滿あそばされてた、その後益々御健康にて明治四十二年四月十二日學習院初等科へ御入學大正四年四月三日御卒業更に中等科に進ませられたが、文武兩道を兼ねさせ給ふ天稟は、既に御幼少時より御日常の御起居に伺はれ殊に下々を深くお憐れみ給ふ御仁慈、御優しき御情愛いとお濃かに拜され初等科二三年の頃

沼津にて賤家見れば哀れなり
障子破れて塵は積れり

の御詠さへあらせられたのであつた

☆

殿下には大正六年三月三十一日中等科二學年を御修了あそばされ、翌四月九日陸軍中央幼年學校の豫科に御入學遊ばされたが、この日こそ全日本國民が陸の宮様と讃へ奉る殿下の、陸軍における御生活の御第一日であつた

大正九年三月二十三日陸軍中央幼年學校本科を御卒業、同月三十日より陸軍歩兵上等兵の御資格で第一師團歩兵第三聯隊へ御入隊になり、同年十月一日に陸軍士官學校へ御入學、十一年九月二十八日御卒業の上、御歸隊あそばされ、翌十月二十五日大勳位に敍し、菊花大綬章を授けられ給ひ、陸軍歩兵少尉に御任官、麻布なる歩兵第三聯隊附に補せられ、第六中隊に御通勤あそばされた、大正十四年五月十日大正天皇銀婚式の御盛典に當つて陸軍中尉に御陞進、同月二十四日、横濱より軍艦出雲に召されて御渡歐の途につかせられたが、大正十五年十二月二十二日大正天皇の御惱重らせ給ふとの急電に急遽倫敦を御出發米國經由で昭和二年一月十七日一年七ケ月振りに御歸朝あそばされ直ちに御大葬の喪主御名代に立たせられた、昭和二年十二月二十四日陸軍大學に御入學、同五年三月六日大尉に御陞進、翌六年十一月二十八日優秀なる御成績で陸軍大學を御卒業、麻布歩兵第三聯隊に御歸隊、同年十二月一日同聯隊第六中隊長に御就任あそばされ、越えて昭和七年九月一日參謀本部附御勤務とならせられ、同月四日より御出仕遊ばされてゐる

☆

その間昭和三年一月十八日、正四位勳三等功五級海軍少將子爵松平保男氏の令嬢勢津子姫との御結婚の勅許あらせられ、同年九月二十八日御慶事がとり行はせられた。

殿下の軍隊御生活は、全く御謹嚴そのもので、度々富士、下志津原に演習御出張になつたが、金枝玉葉の尊き御身を以て、常に下士官兵士等と御日常を共にせられ、御部屋等も何等特別の設けなく、板の間に藁蒲と毛布で包んだベッドが置かれたまゝで、嚴寒の候も、規定の御火鉢以外に御使用あそばされなかつた、また御食事も各將校と麥飯のお弁を御一緒に召され、御身の廻りとて毫も分けへだてなく、雨の日もやんごとなき御身を、木綿の雨合羽で御包みあそばされ、革脚絆なども形が崩れても、使用に堪へ得るまでは、御新調のものと御取換へにならなかつた

☆

殿下にはまた御所屬聯隊の兵を御覽になることは、申すも畏き極みながら、あたかも我子か我兄弟のやうな御情愛を傾けさせ給ひ、除隊兵の就職方面に至るまで御心を惱ませられ、また歸農する兵のため農村問題に一しほ御研究を賜はつてゐらせらるゝと洩れ承る、まことに畏くも亦畏多い次第である

スポーツを御奬勵 質實剛健を尚ばせ給ふ

御聰明御發達にわたらせ給へる秩父宮殿下には、夙に質實剛健の御氣象に富ませられ、公明正大を尚ぶ運動精神の權化にましますと申上げても過言ではない、大正初年の頃より世界大戰の餘波を受けてわが國民の大多數は所謂成金風に吹かれて奢侈に流れ、財界の恐慌に襲はれて世を呪ふもの續出し、青年に理想なく覇氣なく享樂安逸を貪るの風潮漸く一世を風靡せんとする時、九重の雲深きところより、若き日本の青年を御象徴し給へるが如くに、比ひなき天稟を享けさせられて、秩父宮殿下が體育の御奬勵に御親ら範を、下萬民に垂れさせ給うたことは誠に有難き極みである

☆

殿下には御幼少時より運動を好ませ給ひ、中でも相撲を殊の外好ませ給うたが、國技館に貴賓席が設けられてよりは一月場所と五月場所との各一回宛缺かさず御熱心に御覽あそばされ、四十八手の裏表さへ御研究の上、御殿の御庭で御學友を手だまにとらせられたと承はる、大正四年四月學習院初等科をめでたく御卒業後は益々御健勝で御乘馬、御相撲は申し上げるまでもなく柔、劍道より更に新時代のスポーツにまで深き御理解の程を御示しになり、國民は畏くも殿下を「スポーツの宮様」と敬稱し奉る程である、而も殿下には單に運動を好ませ給ふのみならず、運動より生ずる弊害には殊の外御留意あそばされ、後年早稻田大學の安部磯雄教授に

最近野球が盛んになつたが、その反面に弊害はないか

などゝ御下問を賜はつた一事によつても、如何に御心をこの方面に注ぎ給へるかを拜察し奉ることが出來やう

☆

また殿下御自身は既に謹記し奉つた通り、日本古來の相撲、柔道、劍道、銃劍術、乘馬を極めさせられ、且つ水泳、ボート、スキー、ラグビー、野球、庭球、登山等あらゆる方面に、卓絶したる御技倆御眼識をお備へあそばされて、大正十二年大阪に開催の第六回極東オリムピック大會並びに昭和五年東京に開催の第五回極東オリムピック大會には總裁宮としてたゝせられ、その他陸上、水上各種の競技大會には、御奬勵の思召より毎回お成りあそばされた、殿下には就中庭球に特に非凡の御手腕を有せられるが、大正十四年の春、キンセー兄弟並びにスナッドグラスの一流選手が來朝して、一日大森慶大コートにわが太田選手と模範試合を催した時、殿下には親く台覽あそばされたが、庭球協會長鳩山秀夫博士が御説明申上げやうとすると

太田のフオアハンド・ドライブは見事であつた、然し流石に世界的の選手だけあつて、スナッドグラスのあのスライドとチョッピングとは鮮かなものである

と仰せられ説明役の同博士も、殿下の深き御蘊蓄に打たれて、恐懼し奉つたのであつた

☆

スキーは大正十一年の冬十二月、越後の赤倉で御試みあらせられたのが始まりで、爾來毎年スキー季節には、御軍務に御支障なき限り土曜、日曜を御利用遊ばされて五色その他のスキー場に成らせられて居らせられる、御登山も大正十二年の夏七月、日本北アルプスを御踏破あそばされて以來、時々富士山頂に颯爽たる御勇姿を立たせ給ひ、時にスキーにて雪の立山を極めさせられた、殊に大正十五年御渡歐中大アルプス連峰大マッテルホルン、フインスターアールホルンの御踏破にアルピニストとして内外に御勇名をとゞろかせ給うたが、スイスの山岳家すら殿下の御體力優れさせ給ひて御果敢にまします御勇氣の程にひたすら感激申上げたといふ、又御滯英中、同國の上下から「剛毅なる東洋のプリンス」と絶大なる尊敬と親みとを受けさせ給うたのも斯うした御勇ましい御動靜を拜して御質實振りに接したからであらう

滿洲國の奉迎準備

秩父特使宮殿下の御渡滿日は六月初旬で横須賀より軍艦にて大連に向はせらるゝことになつてゐるが殿下の隨員は目下宮内省並びに陸軍、外務省で詮衡中で、目下の處林式部長官、渡邊陸軍大將、小磯中將の隨行はほゞ決定してゐる、天皇陛下より滿洲國皇帝に對する御懇ろなる御親書と大勳位菊花大綬章とを御贈進遊ばさるゝ趣きに拜す、尚滿洲國政府では早くもこの榮えある御使節宮殿下御接伴諸儀式、御警備その他百般の國賓御接待準備に着手してゐるが、確聞するところによれば、康德皇帝には特使宮殿下御差遣の絶大なる御好意に對しわが皇室ならびに特使宮殿下、同隨員に對し、滿洲國最高の勳章たる大勳位蘭花頸飾章、以下蘭花大綬章龍光章等を御贈進遊ばさるゝ筈であり、特使新京御到着に當つては特に敬意を表されるため皇帝御自ら新京驛頭に御出迎へ遊ばされる御豫定である、更に滿洲國皇室においては秩父宮殿下御渡滿の御答禮として大體來春頃康德帝御渡日遊ばされる趣きと拜する、かくの如く滿洲國皇室並びに政府の奉迎準備と共に滿洲國三千萬民衆も最も意義深き特使御差遣に對しそれ〴〵誠意を籠めて特使御來滿の日を今より御待ち申し上げてゐる

御寫眞説明

（1）特使に御決定の秩父宮殿下。
（2）御成婚當時の兩殿下。
（3）教練に御精勵の殿下。
（4）陸軍大學校へ御通學當時の殿下。
（5）中等學校生徒御巡閲の殿下。
（6）空陸實彈應酬戰を台覽の殿下（昭和八年八月、谷津海岸附近にて）
（7）學生聯合大演習御觀戰の殿下。

御趣味いと御ゆたかな
秩父宮さま

御寫眞說明

(1) 妃殿下御同伴にて信州旭山に御登山の御當時、山頂より御展望の殿下。

(2) テニスに興ぜらるゝ殿下。

(3) 御技も御鮮やかに御振り飛びの刹那。

(4) 妃殿下御同列にて關東學生レガッタ台覽の殿下。

(5) 隊內にて御晝食の殿下。

(6) 武道に御勵み御少憩の殿下(大正十一年六月謹寫)

(7) 深山に分け入らせらるゝ殿下(前から御二人目)

(8) 總裁宮として神宮競技に妃殿下御同伴にてお成りの殿下(昭和八年十一月謹寫)

(9) 帝展へお成りの秩父宮、同妃兩殿下。